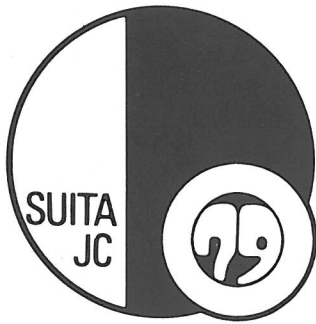


吹田青年会議所

創立十周年記念誌



吹田青年会議所



躍進と
熟成をめざして



JC宣言文・綱領・JCIクリード

The Creed of Jaycees International

We Believe:

That faith in God gives meaning and purpose to human life;
That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;
That the economic justice can best be won by free men through
free enterprise:
That government should be of laws rather than of men:
That earth's great treasure lies in human personality, and
That service to humanity is the best work of life.

J C 宣 言

理性と法による社会の秩序を確立し、個人の創意と公正な競争を通じて、経済の発展を実現し、
隣人の幸せを願う者が正しく報われる民主主義社会の達成を誓い、
民族の気概を結集して日本の平和と独立を守り、
人間性への信頼こそすべての国を結ぶきづなであることを確信する。

綱 領

われわれJAYCEEは

社会的・国家的・国際的な責任を自覚し

志を同じうする者 相集い 力を合わせ

青年としての英知と勇気と情熱をもって

明るい豊かな社会を築き上げよう。

記念誌

目 次

<p>ごあいさつ 吹田青年会議所 理 事 長</p> <p>ご 祝 辞 社団法人日本青年会議所 会 頭</p> <p style="padding-left: 2em;">社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会会長</p> <p style="padding-left: 2em;">社団法人日本青年会議所 大阪ブロック協議会会長</p> <p style="padding-left: 2em;">大 阪 府 知 事</p> <p style="padding-left: 2em;">吹 田 市 長</p> <p style="padding-left: 2em;">吹 田 商 工 会 議 所 会 頭</p> <p>お礼のことば 吹田青年会議所10周年記念 実行委員長</p>	<p>川 上 浩 邦…………… 4</p> <p>井 奥 貞 雄…………… 5</p> <p>佐 藤 良 治…………… 6</p> <p>大 橋 正 之…………… 7</p> <p>岸 昌…………… 8</p> <p>榎 原 一 夫…………… 9</p> <p>中 川 義 一……………10</p> <p>滝 川 紀 征……………11</p>
10年のあゆみ……………	13
我町 吹 田 あすなろ100ハイキングによる史跡紹介……………	35
明日の吹田……………	40
10周年記念事業……………	45
10周年記念実行委員会構成表……………	54
会員名簿……………	57
(会員・名誉会員・特別会員・OB会員・事務局員)	
協賛企業……………	83

※ 挨拶 ※



吹田青年会議所

理事長 川上浩邦

世界の国々から、日本各地から、6400万人を越える人々が千里丘陵に集い、“人類の進歩と調和、”を高くにうたいあげた1970年、日本万国博覧会開催の年に、吹田青年会議所は箕面青年会議所のスポンサーにより、全国第436番目の青年会議所として誕生いたしました。

爾来10年、社会と人間の開発に取り組む人間道場として確かな足跡を記し、本年、創立10周年を迎えることができましたのは、ひとえに皆様方から賜りました深いご理解と、暖かいご支援によるものであり、ここに心から厚くお礼申し上げる次第です。

創立に際しての誓いは、地域社会と共に歩んでいくことと、世界にまで思いを拡げていくこととありました。その決意は脈々と受けつがれ、自己の啓発、社会への貢献、世界との友情に情熱を傾注し、市民意識調査、健康まつり、海外交流、クリーン作戦、吹田まつりの主管、環境実態調査など、市民との連帯の輪を拡げつつ、幾多の事業を展開してまいりました。

10周年にあたり私達は市民意識調査の結果を踏まえて、「吹田を文化教養都市に」をメインテーマに文化会館建設推進を含めた運動をおこし、人間性豊かな地域社会の創造のために精一杯の努力を続けております。

70年代は激動と混迷、中心性喪失の時代と云われてきましたし、80年代は不透明の時代と予測される諸般にわたって困難な時代状況にあります。

しかしながら、21世紀の扉を開くのは確実に私達の世代でありましょう。未来を語る世代は未来を背負う責任があります。

私達がいま為すべきことは、時代や社会、世界などの状況の変化を超えるもの、あるいは、貫いて不変のものを探し出し、見せることではないかと思えます。

時代をきりひろくするためには、限りなく果敢な挑戦と、陶冶され、熟成した英知と勇氣と情熱が必須であることを私達は心得ております。

知的練磨に励み、行動力を誇る団体として、明るい豊かな社会の実現のために、今後なお精進、努力していく所存でありますので、皆様方の一層のご指導とご鞭達をお願い申し上げます。

※ 祝 辞 ※



日本JC会頭 井奥貞雄

吹田青年会議所同志諸君、創立10周年おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本年は変革の70年代最後の年として、来るべき1980年代の青年会議所運動の可能性を追求し、過去に培われた事業の数々を基に、これからのJCの存在基盤を模索しようと、各地会議所諸君にお願いしております。

私は、吹田青年会議所がこの10年間、私たちの運動に深いご理解と、ご支援を続けられた地域社会の一人ひとりと強く手をとりあって、明るい豊かなまちづくりのために多くの事業を展開し、着々とその成果をみていることを存じあげています。

青年会議所の特色はいうまでもなく、地域に根づいた市民参画の可能な運動が不可欠ですが、定まった方法や公式はありません。各々のまちで、青年として先駆者的役割りと、郷土を愛する自立した一市民である自覚のもとに、さまざまな運動の方向を見極めることが重要だと考えます。

私は、JCデー統一テーマを“JC…その未来への選択、”とし、地域の実状に応じた確かな運動構築と、さらに市民意識の確認をお願いしたのも、前述のごとく、うわすべりのないJC運動でありたいと、原点ともいうべき簡単な私たちの使命を明確にしたいためであります。

このまちにあって、私たちが何をなすべきか、何を求められているのか、一つの節をむかえた吹田青年会議所諸君にも、あらためて熟慮願いたいと思います。

さまざまな未来を人々は語りあいます。しかし、いかなる未来であろうと、私たちがそれを背負わねばなりません。

豊かな連帯の社会をめざす運動を、このエキスポのまち、吹田から、さらに大きな共鳴の活きる活動となり、積極的に展開されることを念願し、創立10周年へのご挨拶と致します。

祝

辞



社団法人 日本青年会議所
近畿地区協議会

会 長 佐 藤 良 治

吹田青年会議所がこのたび創立10周年を迎えられるにあたり、社団法人日本青年会議所近畿地区内94青年会議所 8,400名の会員諸兄と共に、心よりお祝いを申し上げます。

1970年に社団法人日本青年会議所第436番目の青年会議所として誕生して以来、強固な理念と明確な目標、そしてほとぼしる情熱でもって数多くの事業を展開され、その青年らしい純粹でひたむきな活動が地域の人々の共感を呼び支援され、そして大きな成果をおさめてこられたことに対して心より敬意を表する次第であります。

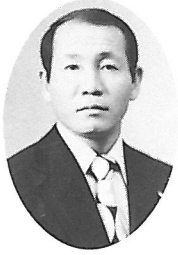
昨今の社会状況からして、我々青年会議所に果せられた役割と責任は大変大きく、そして重くなって来ております。我々の活動が総合的、科学的な分析のもとにシステム化され、十分な計画のもとに行なわれたとしても、会員の基本的な義務意識によって呼びおこされることの最少限度の参加では、我々を取りまく諸問題はなかなか解決されるものではありません。このような現状を考える時、我々は青年会議所運動の今日的意義を再認識し、その上に立って時代に即応したそして長期的展望に立った適切な運動を展開せねばなりません。

我々のすゝめてゆく運動は「生活運動」でなくてはなりません。1980年代の運動を方向づける年にあたって我々は、会員の一人ひとりが自発的に参画する運動、すなわち自分自身が運動推進の主体をなしていること、云いかえれば自分の生活そのものの中に運動が存在する、この様なJC運動を志向せねばなりません。青年会議所がその地域社会においてすでに認知をされた組織である以上、我々は常に新しい目標設定をして、青年らしく勇敢に発言し主張し、そして何よりも実践行動を起こさねばなりません。そして会員一人一人がその中で自分のおかれたポジションをはっきりと認識すると共に組織へのかかわり方について今一度自分自身のものを見出すことが肝要でありましょう。

10年の歴史をふり返り、そして次なる10年に向って「教養文化都市・吹田」を目指す地道なそして息の長い運動の展開の中で、会員諸兄が更に躍進され、吹田青年会議所が限りなく発展される事を心より祈念してお祝いのことばと致します。

※ 祝

辞 ※



社団法人 日本青年会議所
大阪ブロック協議会

会 長 大 橋 正 之

輝かしい歴史と実績を残しつつ多くの成果をあげられ、ここに目出たく創立10周年記念を迎えられました。吹田青年会議所の会員諸兄に大阪ブロック協議会内31青年会議所3300余名と共に心よりお祝い申し上げます。

ここ吹田の地に、地域社会の開発を通して、自己の修練を養うべく青年会議所が誕生した1970年4月は“人類の進歩と調和”をテーマに日本万国博が開催された年でもありました。

奇しくも私の所属する箕面青年会議所の友情あるスポンサーにより 創立され、今ここに迎える10年の歳月は極めて巖しい激動の時代でもありましたが、それにも増して、会員諸兄が明るい豊かな社会を目指し、全員の総力を結集してお互いに友情を深め、修練を重ね、献身的にボランティアな諸事業を展開されましたことに対して深く、敬意を表すところであります。

今、我々を取り巻く社会的、経済的環境は、極めて複雑さを呈しております。とりわけ我々の活動基盤である経済状況は長期化した不況と云う憂慮すべき状態は周知のとおりであります。その中にあっても我々は各自の企業の発展と、青年会議所活動の両輪をうまく駆動せねばならない難しさがあるのです。過去にも幾度かあった この様な試練を乗り越えられた先輩諸兄の英知と勇気には絶大なる評価をせねばならないのです。

さて、貴青年会議所の目指しておられる“教養文化都市”への実現、2度に亘る市民アンケートによる抽出された大きな問題、これこそがやがてくる1980年代の新しい青年会議所運動のあり方を示すものであろうと信ずるのです。その具現のためには、会員全員が一丸となって情熱を持って取り組むことは勿論のこと、全市民の皆様方とも大きな輪を拡げ、素晴らしい社会開発運動を展開されんことを期待いたします。

最後になりますが、先輩諸氏の培かれたこの10年の歴史を基盤として、次なる時代に益々拡大発展されることをお祈りし、会員諸兄の御多幸を念じてお祝いの言葉といたします。

※ 祝 辞 ※



大阪府知事 岸 昌

私どもにとっていつまでも忘れることのない日本万国博が、1970年に大阪吹田の地で開催され、その記念すべき年に誕生された吹田青年会議所の、輝かしい歩みに対し、心から称賛の辞をおくりますとともに、創立10周年を記念して企画された数々の事業に、衷心より敬意を表し、その成果に大きな期待を寄せるものであります。

地方の時代ということがよくいわれますが、その主張を正しく具体化する道は、地方の創意地方の知恵を、的確にそして速やかに把握して、その地方の発展に十分に生かしていくことであると考えます。

吹田青年会議所が市民の意識調査と、市の実態調査を実施され、その調査結果に基づいて、多くの吹田市民が期待しておられる、文化教養都市づくりに向かって大きな努力を注がれますことは、まさに地方の時代の主張にふさわしく、吹田市の発展のために、そしてわが大阪の発展のために誠に心強いことであり、御同慶に存ずる次第であります。

文化教養都市の建設は決して短期間に達成されるものではありませんが、貴会議所が継続して企画、推進されている地域の実態に根ざした数々の有益な事業は、市御当局ならびに市民の協力と相まって、その成果は期して待つべく、御成功を確信するものであります。

高い理想と使命感にもえた同志が、堅い友情の絆に結ばれて、英知と勇気と情熱をこめて、社会と人間の開発に取り組み、自己の修練の成果を社会への奉仕に生かし、あわせて世界各地の同志との友情を深められる、善意に満ちた具体的積極的な青年会議所の日常活動は、まさに社会の今日的な要請に大きく応えるものであります。

吹田青年会議所の数々の業績は、1974年に市庁舎前に植えられたくすの木、そしてこのたび国鉄吹田駅前に記念植樹されるくすの木とともに、末永く枝葉を繁らせ大きく伸展していくことでありましょう。

あたかも1980年には第35回国際青年会議所世界会議が当大阪の地で開催されるときき及んでおります。

世界各地83地域の国際青年会議所ともどもに今後更に大きく飛躍発展を遂げられることを祈念いたしてましてお祝いのことばといたします。

※ 祝 辞 ※



吹田市長 榎原 一夫

吹田青年会議所の創立10周年を心よりお喜び申し上げます。

平素はすぐれた時代感覚とめざましい行動力で市政の推進に多大のご寄与を賜わり誠にありがとうございます。

貴会議所は1970年（昭和45年）の世紀の祭典日本万国博覧会の年に結成され、奉仕、修練、友情の三信条のもと、時代の担い手、青年に新風をなげかけ、多彩な活動をつづけながら10周年という大きな基盤を築かれ市民各層との交流を深められるとともに、会員相互の教養を高め、連帯感を深めてこられましたことは、会員はいうに及ばず市民の期待が大きい今日、皆様方関係各位のご努力の賜ものと存じます。

ここに今日まで貴会議所の責任と自覚をもち、その使命感に燃え成果と実績を遂げてこられました。歴代理事長並びに役員皆様方に対し、深く敬意を表するものであります。

お陰をもちまして本市も今や人口32万余を有する住宅文化都市として着実な発展を続けております。

本市の表玄関とも言われる国鉄吹田駅前再開発事業も本年秋のオープンを待つばかりとなり、装い新たな吹田の顔が誕生いたします。

そのほか近代都市整備に欠くことのできない教育、福祉、都市整備など市政各般にわたる事業につきましても順調に進展を見てまいりました。

しかし、都市は生きており、たえず新しい問題が生じてまいります。ことに急激な都市化の波の中での経済情勢及び制度上からくる深刻な問題に対処しながら明日の吹田の発展に向け、将来を展望する必要があります。

そのため、市民の英知を結集し、将来の40万都市の未来像となる吹田市総合計画基本構想も準備にとりかかっております。

今後とも貴会議所はじめ市民の皆様方とお互いに手を携えて明るく生活していける吹田の街づくりをめざして努力を傾けてまいる所存であります。

貴会議所におかれましては、結成10周年を契機に益々深刻化が予想されます社会情勢の混乱に対処され、将来の発展に向け、そのスローガンである「英知と勇気と情熱」をもって大きく飛躍されますとともに会員各位のご健勝を心から祈念いたしまして私のお祝いの言葉といたします。

祝

辞

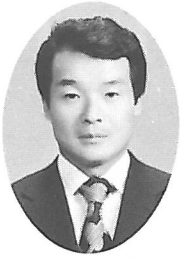


吹田商工会議所

会 頭 中 川 義 一

吹田青年会議所におかれましては、本年を以て創立10周年を迎えられましたことに対しまして、心からお祝い申し上げます。創立以来10年の星霜は決して短いものではありません。その間歴代の役員並びに会員各位がそれぞれの責務を果された、謂わば総力の結集であると信じます。しかも10年間に亘る業績は極めて大きく、地域社会の発展に貢献された功績は不滅のものがあります。1974年の誕生5周年に際し、私はその発展と業績に対し、心からの讃辞を贈りましたが、その後も過去5年間に培われました基盤の上に立って事業の整備と内容の充実に努められました。例えば既に実施されました市民の意識調査に次いで最近「環境の実態調査」を実施され、市民の描く吹田市の未来像の把握に努められましたが、今後この両資料を基礎としての、吹田市の将来の在り方を探究されまして、その方向づけとそれが実現への推進力としての、吹田青年会議所の役割の重大性と青年運動としてのご活動には目覚ましいものがあることを期待し、かつ確信するものであります。然しながら最近の経済界は、原油高、金利高、需要調整といった幾多の障害が横たわっています。企業はこれに挑戦し、これを克服せざるを得ない現状に置かれています。随ってその将来への見通しにつきましては予断を許さない事態にあります。青年実業家の各位の冷静なる判断と、確固たる決断力により、この難局を切り抜け、自信ある企業経営を以て、地域産業の発展に寄与されると共に、延いては「教養文化都市」の建設に大きく貢献されることを強く信じ、併せて吹田青年会議所の一歩の発展をお祈りしまして祝辞と致します。

※ 挨拶 ※



創立10周年記念事業

実行委員長 滝川 紀 征

お 礼 の こ と ば

吹田青年会議所創立10周年記念式典を挙げるに当り、御多忙中にもかかわらずお越し頂きました御来賓の皆様、各地の親愛なるJC会員諸兄に対し、当会議所会員一同厚くお礼を申し上げるとともに、心から歓迎申し上げます。

1970年この千里丘陵において万国博覧会が開催されました記念すべき年に、箕面青年会議所の心暖かい友情と熱意あふれる御指導のもとに第436番目の青年会議所として創立いたしまして以来、志を同じくする若者が「明るく豊かな社会」の創造と、より郷土愛、人間愛にみちた心ゆたかな地域社会の形成をめざして数多くの社会開発事業を展開してまいりました。

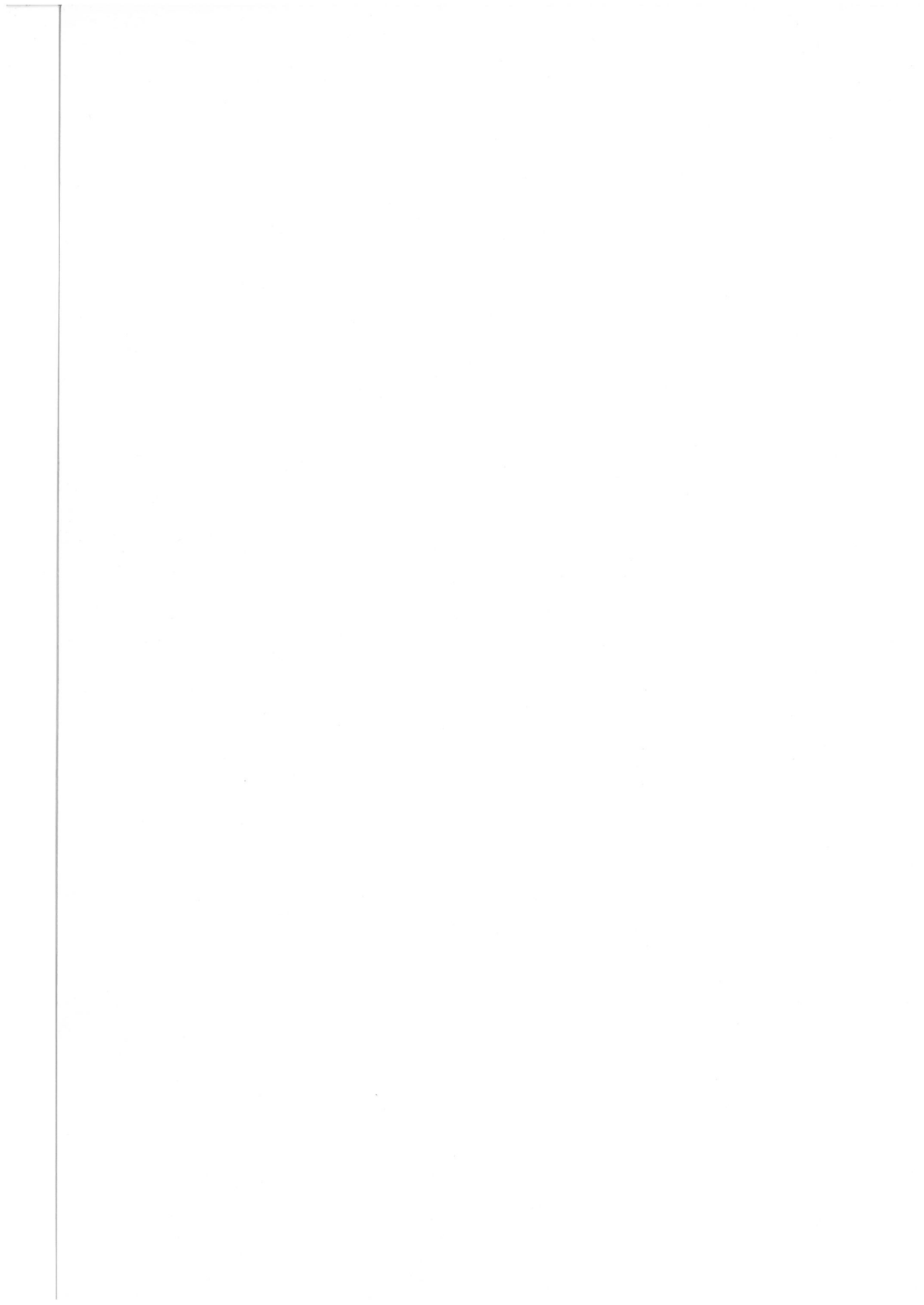
また、一連の活動を通じて会員相互の友情を培い、人間としての修練を積み重ね、より完成された人間へと努力を続けてまいりました。遅々とした歩みではありましたが、とどまることなく前進を続けることが出来得ましたのも偏えに、私達のJC運動に深いご理解と暖かいご支援を賜りました市民の皆様方や関係各位のお陰と厚く感謝申し上げます。

私達会員一同は、10周年を契機として、市民の多くが希求する理想的都市像『文化教養都市吹田』の実現化をめざし市民と共に歩を進めてまいりたいと考えます。

万博開催以後、吹田市には多くの大学、研究機関、国立施設等が設立され、又、幹線道路の要衝地としても大阪における文化教養の中心ともなるべき要素を見せてまいりました。私達はこの吹田市を美しく、明るく、こころ豊かな文化教養都市として創造するべく努力を続けていく所存でございます。

今後ともJC運動に対しまして、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終りに臨み、本日の式典にあたり多大のご支援とご協力を頂きました関係各位に対し、衷心より厚く御礼を申し上げ、ご挨拶といたします。





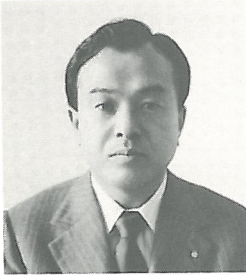
10年のあゆみ

1970
(昭和45年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン

人類の進歩と調和を目指して



初代理事長
木村 俊之



- 会 員 数 63名
- 卒業者氏名 武 田 準 一

主な事業

創 立 総 会

勤労青少年プール招待

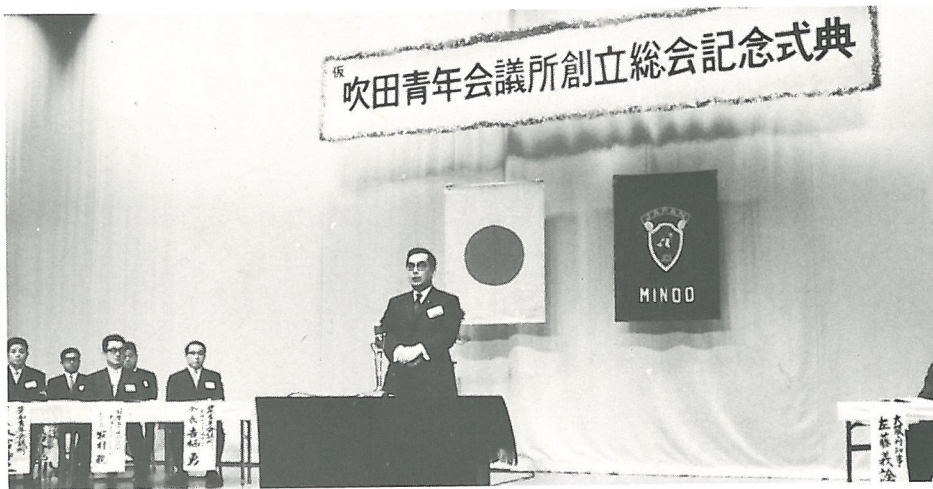
万博ホスト・ホステス水泳大会

吹田市制30周年記念 吹田市民の花「さつき」決定

「さつき」ステッカー配布(8月30日)

認 証 伝 達 式

翔べ、若人よ、英知と勇氣と情熱をもって



吹田JC創立総会

—したたかに青年の無限な可能性を目指して—

重大ニュース



- 公害 深刻化
- 日航「よど号」赤軍派乗っ取り事件
- 三島事件
- 日本万国博(大阪府千里丘)開く
- 日米安保条約自動継続
- 日米繊維交渉 決裂 再開
- 沖縄 国政参加選挙

- 富士銀行など金融界の不正融資続発
- スポーツ界に“黒い霧”
- 米の生産調整始まる
- 歩行者天国、東京都心でスタート
- 「アーミールック」「ミリタリー룩」(軍服調)が流行した。その反面、「ウーマン・リブ」の運動がひろがりはじめた年でもあった。



第436番認承認伝達式典 —於ミリカホール—



世界は“一つ”楽しさも“同じ”
我を忘れたベージェントでした。
—万博ホスト・ホステス水泳大会—

道程

僕の前に道はない
僕の後ろに道は出来る
ああ 自然よ
父よ
僕を1人立ちさせた広大な父よ
僕から目を離さないで
守る事をせよ
常に父の気魄を僕に充たせよ
この遠い道程のため
この遠い道程のため

高村光太郎「道程」より



- 新御堂筋線開通
- 北大阪急行電鉄運行開始
- 北清掃工場完成



- ニクソン米大統領、細菌毒性兵器の使用と製造の全面禁止を声明
- 米ソSALT本会議(ウィーンで)
- 英国総選挙。保守党6年ぶりに政権の座へ
- 米軍機、広範囲の北爆を強行

1971
(昭和46年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン
フレンドシップ



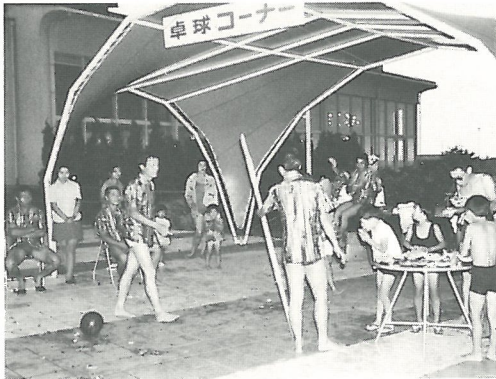
2代理事長
曾呂利 昌 弘

和

- 会 員 数 65名
- 卒業者氏名 木 村 俊 之
北 川 敏 夫
熊 田 圭 泉
多田羅 達
山 本 学

主な事業

- 新年賀会始まる
- 日刊紙記者クラブ懇親会始まる
- LIAプログラムの研修
- 家族ボウリング大会
- 吹田JC広報紙創刊号発行
- クリスマス家族会
- 排気ガス調査
- 夏の家族会始まる
- 児童招待スケート大会始まる



心して、汗して、家族と共にJC活動を推進してゆきたい。— 第1回夏・秋家族会 —



重大ニュース



- 通貨不安 円切り上げ
- 沖縄返還協定批准の国会承認
- 自衛隊機全日空機と衝突
- 日中復交へ各界急傾斜
- 天皇・皇后両陛下ご訪欧
- 成田空港強制代執行
- 公害裁判で原告勝つ
- 日米繊維協定に仮調印
- 大久保事件
- 保険医総辞退
- ※横綱大鵬 在位58場所・優勝32回などの記録を残して引退
- ※東京・八王寺市で全国初の「ノーカー運動」実施。
- ※1ドル=308円の新レートが決まる。日本の円切り上げは大幅な譲歩。ほろ苦い〈エンキリ〉という略語が生まれた。

★日本JCスローガン

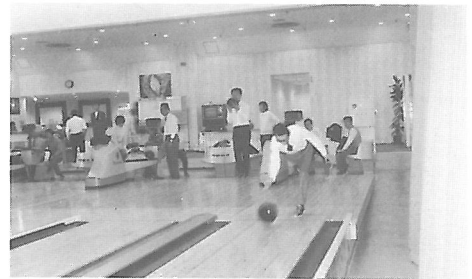
豊かな心、厳しい自覚、築こうアジアの連帯観



1年の計は元旦にあり —吹田JC年賀会—



日刊・地方両記者懇親会この年より



日頃の腕前をと一発狙ったが…
家族ボウリング大会



スベって コロんで 氷の上
—仲よし子供スケート大会—



N氏の車、何んと基準を数倍オーバー。
公害意識に目ざめた1日でした。



- 独立の市立図書館が出口町に完成
- 榎原一夫市長就任



- 米3人乗り宇宙船アポロ14号打ちあげ。2月5日
月着陸船、月面に着陸、月面活動を行う
- 国連総会本会議で中国の国連復帰が決まる
台湾、脱退を表明

1972
(昭和47年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン
明るい豊かな地域社会づくり



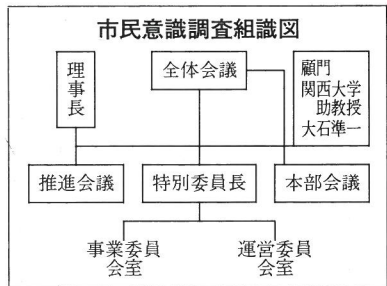
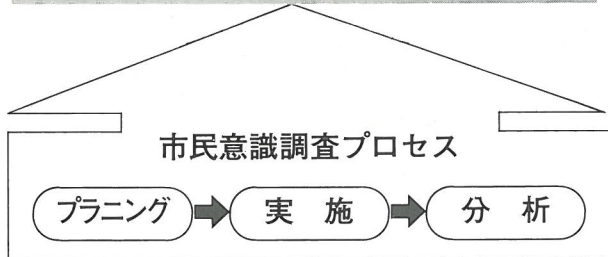
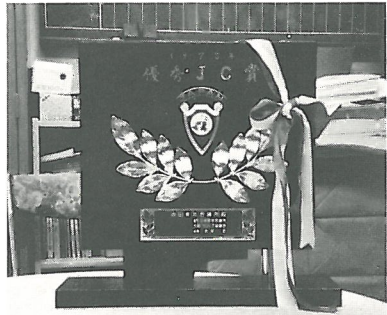
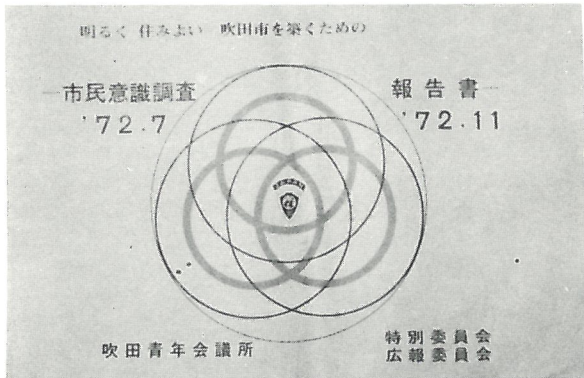
3代理事長
井上 義 信



- 会 員 数 72名
- 卒業生氏名 奥 村 正 道
木 下 平 次 郎
崎 中 忠 幸
曾 呂 利 昌 弘
福 岡 英 治

主な事業

- | | |
|------------|---------|
| 市民意識調査 | JC婦人の集い |
| 交通表識総点検 | 1日交通指導員 |
| 児童英会話教室始まる | LIAその実践 |
| 市民代表者懇談会 | |



重大ニュース



- グアム島から横井庄一さん生還
- 連合赤軍のリンチ殺人事件
- 高松塚古墳に極彩色壁画
- 千日デパートの大惨事
- 沖縄が27年ぶりに祖国復帰
- テルアピブ空港乱射事件
- 第1次田中内閣が発足
- 四日市など公害訴訟で原告勝つ
- 日中国交回復なる
- メーデー事件で騒乱罪は不成立
- パンダの一般公開はじまる

★日本JCスローガン

考える、行動する、若い力が未来をひらく



How are you? Fine thank you.
— 子供英会話教室が始まる —



和製ペッパー警部 Mr.T君—ヤサシイおまわりさん
— 汗だくだくの1日交通指導員でした —



○ ○ ○ お巡さんご苦労さん
— 交通標識総点検デー —



JCメンバーより愛をこめて
— JC夫人のつどい —



オトウチャン、オカアチャン、ボク負けないぞー
— 親と子供の健康まつり —



- 7月豪雨で床下浸水171戸土砂くずれ23カ所の被害が出る
- 市役所9階建て第2期庁舎完成
- 市民体育館完成



- ニクソン米大統領 中国訪問
- ニクソン米大統領訪ソ
- 第1回国連人間環境会議 112カ国が参加。ストックホルムで
- 米大統領選挙 ニクソン再選

1973
(昭和48年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン

JC運動は市民のなかで



4代理事長
増田正明

連帯

- 会員数 73名
- 卒業者氏名 河崎 弘
下司 正生
柴田 良治
平良 和蔵

主な事業

- 〰親子と〰土の1日
- 吹田青少年団体代表者会議
- ベトナム公式訪問
- 子供カーニバル自転車安全教室始まる
- 空地開放運動
- ブルーライン作戦—青少年に夢と希望を—
- 青少年に夢と希望を
- 座禅の会

——ブルーライン作戦——
“青少年に夢と希望を”



児童は人として尊ばれる
児童は社会の一員として
重ぜられる
児童はよい環境のなかで
育てられる

— 児童憲章より —

重大ニュース



- 石油危機と消費規制
- 金大中事件
- モノ不足とインフレ激化
- 日航 KLM機乗っ取り事件
- 長沼訴訟で自衛隊違憲判決
- 水俣病裁判でチッソ全面敗訴
- 愛知蔵相急死と田中内閣改造
- 大洋デパート火災で大惨事
- 江崎玲於奈氏にノーベル物理学賞
- 円変動 国際収支の赤字続く
- ※ 築地の魚市場でマグロから高濃度水銀を発見。魚の汚染問題となる。
- ※ 巨人軍読売 セ・リーグで史上初の9連覇。王も三冠王獲得
- ※ 経済の高度成長にもようやくストップがかかり、国民は狂乱物価に悩まされ、あげくの果て、年末にわが国は深刻な石油危機に見舞われた。

★日本JCスローガン

若人と創ろう、築こう豊かな社会



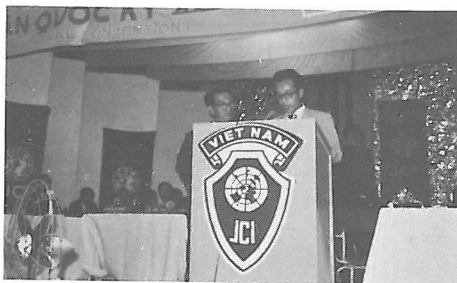
—子どもに遊び場を—
—空地開放運動



親と子と楽しい“土の1日”



皆さん、正しい自転車のマナーを知っていますか
—自転車教室—



コンニチワ サイゴンJCサン
—姉妹締結調印—



—ブルーライン作戦— 青少年団体代表者と



●精神薄弱児通園施設「杉の子学園」開園

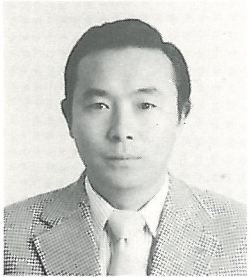


- ベトナム和平協定パリで正式調印1月28日停戦発効
- ピカソ死去 91才
- メキシコで大地震 死者900人を超える

1974
(昭和49年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン
見なおそう 見きわめよう そして自ら行動しよう



5代理事長
関山守洋



- 会 員 数 83名
- 卒業者氏名

増田 正明	笠井	登
河原 哲雄	勝宮	徹
佐藤 庄治	佐藤	潤
武田 富男	権野	利弘

主な事業

- | | |
|----------|--------------|
| 5周年記念式典 | 消防フェスティバル始まる |
| 健康まつり | 淀川100野球祭 |
| キリン草撲滅運動 | アジア青年の船 |
| スズムシ作戦 | なかよしJC締結 |

—— 鍛えよ、そして起て ——

吹田青年会議所5周年記念式



5周年記念式典

重大ニュース



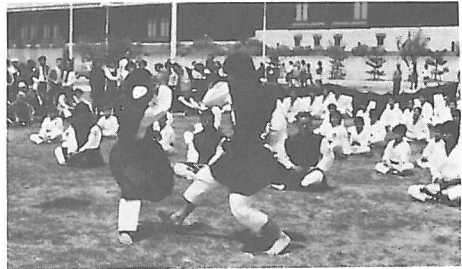
- 日中航空協定調印
- 三菱重工・三井物産で爆破事件
- 原子力船「むつ」で放射線洩れ
- 赤軍派ゲリラ ハーグの仏大使館襲撃
- 佐藤前首相にノーベル平和賞
- 田中首相 東南ア・南米諸国訪問
- パ・ゲリラ シンガポール製油所爆破
- 石油危機・物価問題深刻化
- ルバング島の小野田元少尉救出
- 交通ゼネスト 国鉄72時間私鉄48時間
- ※ 原子力船「むつ」が青森県むつ市の母港を出港
- ※ サリドマイド提訴 16年目に和解調印
- ※ “庶民宰相”の出現として期待された田中内閣も12月には三木内閣と交代した。ちなみに、この年の流行歌のベストワンは中条きよしの「うそ」だった。

★日本JCスローガン

模索する英知、挑戦する勇氣、若さで担え日本の未来

市長も参加して

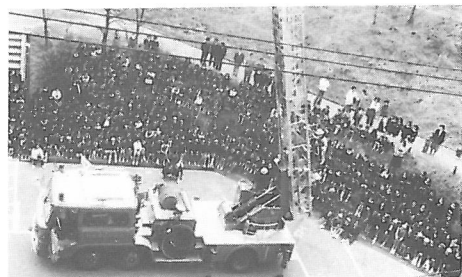
—統一事業—キリン草撲滅運動



WHO 憲章 —健全なる精神は健全なる肉体にやどる—
健康まつり 於万博公園



—鈴虫作戦—



火事に備えてチビッコ消防 フェスティバル



- 万国博記念公園で中国展開かれる
- 少年の船を巡航



- ニクソン米大統領辞任 フォード副大統領 第38代大統領に就任
- 国連世界人口会議 ブカレストで
- 国連世界食糧会議 ローマで

1975
(昭和50年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン
挑戦しよう!! 今こそ地域にJCを



6代理事長
井上 暎 夫



- 会 員 数 80名
- 卒業者氏名 天 野 義 輝
佐 倉 久 夫 佐 藤 宏
辻 次 宏 治 塔 下 泰 昌
西 井 義 信 原 田 博 明
三 好 誠 山 崎 義 英

主な事業

“クリーン作戦” クリーンデー
花壇寄贈
護美箱贈呈
フェスティバルー淀川101ー

吹田JC OB交歓ソフトボール大会始まる
あすなろ100ー吹田の史跡をたずねてーハイキング始まる
“吹田市長”を囲んで

あすなろ100

“吹田の史跡をたずねて”



すべての児童は
愛とまことによって
結ばれ
よい国民として人類
の平和と文化に
貢献するように
導かれる

ー児童憲章よりー

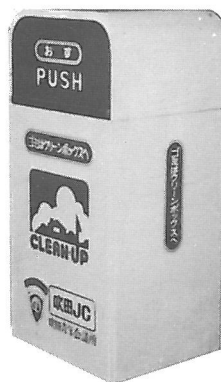
重大ニュース



- 企業連続爆破犯人逮捕
- 3億円事件ついに時効
- 日本女性エベレスト初登頂
- 沖縄海洋博覧会開催
- エリザベス英女王来日
- 天皇后両陛下下ご訪米
- 春の統一地方選挙
- 佐藤栄作元首相死去

- 公労協長期スト権スト
- 新幹線博多まで開通
- ※国際婦人年にふさわしく、エベレスト登頂成功や、英ウインブルドン女子庭球ダブルスに日本女性が優勝し、中ピ連の運動が活発化するなど女性の活躍が目立った。

★日本JCスローガン
人間への期待 明日への行動



環境美化のために
花と
クリーンボックスと
奉仕を

愛

— しんぼく —



- 国鉄吹田駅前再開発で住宅取り壊しはじまる
- 市制35周年記念式典
- 内本町1丁目に消防本部・南消防署庁舎がしゅん工



- ソ連ユアーズ19号、米アポロ、史上初の国際ドッキングに成功。

1976
(昭和51年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン

磨けJAYCEE 活かせJC



7代理事長
加野 元



- 会 員 数 65名
- 卒業者氏名 井 上 義 信
神 前 俊 彦
北 垣 次 彦
関 山 守 洋
徳 納 信 行

主な事業

日本JC京都会議
花の種配布
第7回吹田まつり主管
クリーンアンドグリーンデー
淀川102

消防教室始まる
LD道場
交通問題を考える会
吹田まつり
消防教室

第7回吹田まつりは、シンボルマークの選定、記念絵葉書の販売、まつり新聞の発行、協賛大売出しと準備段階から従来のまつりを一新。8月7日前夜祭。あけて8日に本まつり。ちびっ子吹田のパレード、フレッシュ吹田のパレードふるさと吹田のパレードと、延々5時間、48団体、3,000人を越える大パレード。2日間の観客11万人。青年会議所の主管なればこそと絶賛をうけたまつりであった。



吹田まつり

重大ニュース



- 謀略電話事件
- ロッキード総選挙
- ミグ25亡命事件
- 五つ子誕生
- 田中角栄前首相逮捕
- ロッキード事件
- 酒田市の大火

- モントリオール五輪参加
- 天皇在位50年式典
- 台風17号猛威
- ※ 日本も老令化社会へ突入
- ※ トヨタ自動車純益1,000億日本新
- ※ 流行語・新語
ピーナッツ ピーシーズ エマニエル夫人

★日本JCスローガン

自立の心、拓こう未来、築こうわれらの連帯を



- 母子家庭児童の医療費を無料化
- 千里ニュータウン全住区に市民ホールオープン



- オメデトウ アメリカ200年建国記念祭
- アメリカ39代大統領にジミーカーター氏当選
- Sayonara 毛おじさん 82才
- パイキング7号 火星へ軟着陸

1977
(昭和52年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン
考え、行動し実現しよう 素晴らしいJC、明るい社会



8代理事長
藤満宣夫

鍛

- 会員数 76名
- 卒業生氏名

井上 映夫	梶川 満蔵
加野 元	白藤 敦美
花原 巖	俣野 幸昌
松永 義苗	物部 憲明

主な事業

- | | |
|-------------|--------------|
| 元旦マラソン大会 | 淀川103→淀川マラソン |
| 会員練成合宿始まる | 吹田まつり協力 |
| 児童ロックフォード派遣 | 都市分析研究 |
| 交通安全ワッペン寄贈 | 交通安全パレード |

錬る



六甲山“三ツ”の誓い

- 一、ひと声かけよう
- 二、言いわけはやめよう
- 三、ともかく参加しよう

厳しさと、楽しさと、六甲山会員練成合宿

重大ニュース



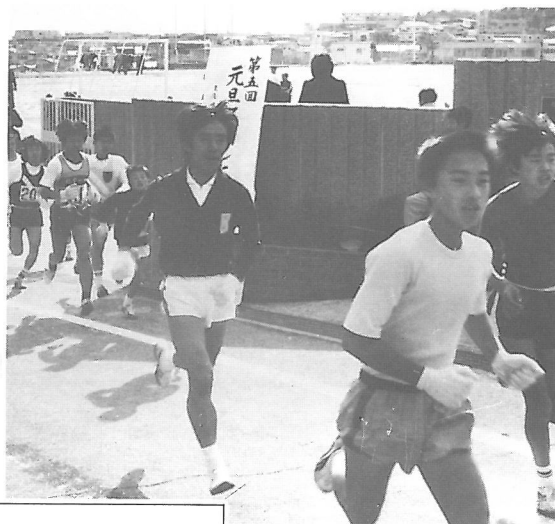
- 愛知医大不正入学事件
- 円高新記録影響深刻
- 青酸コーラ殺人事件
- 有珠山爆発
- 日航ハイジャック事件
- 王選手世界新765号
- 有田市で集団コレラ
- 参院選・自民が過半数
- ロッキード事件公判
- 日本も200カイリ宣言
- ※ 日本総人口 1億1308万6000人 戦後生れが50.5%
- ※ 昭和の巖くつ王・加藤翁無罪判決
- ※ 流行語・新語
トンデレラ・シンデレラ ヨッシャ ヨッシャ

★日本JCスローガン

築こう日本の礎、はかろう自治意識の高揚



子ども平和使節団
ロックフォード市へ



走れ、鍛えよ、そして……

鍛

交通安全ワッペン配布



正しい交通マナー
—交通安全のために—



- 国鉄吹田駅前再開発メインビル着工
- 国立循環器病センター業務を開始
- 国立国際美術館が万博公園内にオープン
- 国立民族学博物館が万博公園内にオープン

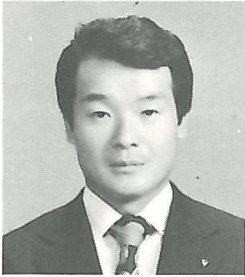


- 米ソ両大国も200カイリ時代へ
- SAYONARA チャリー・チャップリン 88才
- 江青女史ら「4人組」の除名追放

1978
(昭和53年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン
拡げようJCの輪を



9代理事長
滝川紀征

平和

- 会 員 数 73名
- 卒業者氏名 大久保 紀 三
若 松 正 身

主な事業

- ロックフォード友好協会歓迎吹田デー
- 都市環境実態調査
- 我経営及び職場を語る会
- 日本JC褒賞・国際平和賞受賞
- 新入会員セミナー
- 吹田市民の木発表会



民間平和友好使節として一ロックフォード協会来吹記念一

重大ニュース



- 大平新政権発足
- 日中平和友好条約調印
- 成田新空港波乱の開港
- 王選手800号達成
- 江川問題でドラフト論争
- 宮城県沖地震
- 警官の不祥事続発
- コレラ汚染禍広がる
- ヤクルト29年目の日本一
- 日大隊ら北極点到達
- ※ デノミ論はなやか
- ※ 公立大共通一次学力テスト
- ※ 流行語・新語
- 不確実性の時代 フィーバーしよう

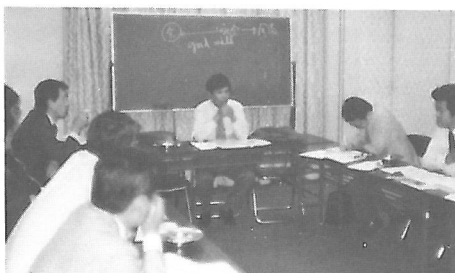
★日本JCスローガン

厳しい自覚、明日への飛躍、世界に示そう日本の心

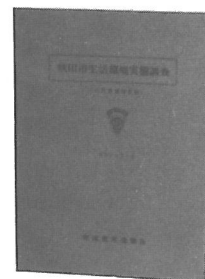
— ようこそ吹田へ —



国際平和賞受賞



— わが経営を語る会 —



未来の吹田のために
— 都市環境実態調査 —



- 市役所窓口、昼休みも業務
- 新市民病院、片山町2丁目に移転決まる
- 市民の木クスノキに決まる
- プラネタリウムなどがある千里市民センターがオープン
- 休日急病診療所、片山町3丁目に開設



- イタリア・キリスト教民主党モロ総裁が都市ゲリラ「赤い旅団」に誘かいされた
- ブラジル移民70年祭記念式典
- ソ連、宇宙滞在マラソン新記録

1979
(昭和54年)

SUITA
JC

★吹田JCスローガン
躍進と熟成をめざして



10代理事長
川上浩邦

10
周年

- 会 員 数 100を目指して
- 卒業予定者氏名 紙谷 繁 夫
川畑 武 寛 阪野 英 夫
滝川 紀 征 田中 英 二
寺西 重 博 浜口 修 二
藤満 宣 夫 渡里 信

主な事業

子供英会話教室・ロックフォード市訪問
 会員英会話教室
 アジアコンファレンス吹田JCツアー
 経営セミナー

創立10周年記念、式典、祝宴、事業
 入会説明会
 外国人懇親会
 市政懇談会



—躍進と熟成をめざして— 会頭例会 井奥会頭講師

重大ニュース



- 先進国首脳会議東京サミット開催
- グラマン疑惑広がる
- 東名日本坂トンネル大惨事
- 春の統一選挙
東京…鈴木俊一・大阪…岸 昌 保守奪還
- カーター米大統領 ゆかりの地下田へ
- 第2次石油ショックー節油時代へ

- ウガンダアミン大統領追放さる
- 英総選挙 保守党勝利 女性宰相 M. サッチャー 女史誕生

※父の遂しえなかった夢を子が…第46回日本ダービーでカツラノハイセイコ優勝



一竹馬とロープで—
子供カーニバル



公開例会
“野球と人生”青田昇講師



夫人とともに
アジアコンファレンス 於香港



80'ワールドコンgresをめぐして
英会話教室



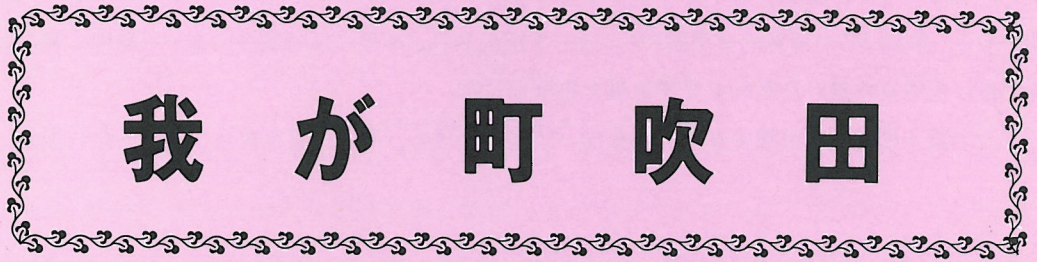
“100”をめぐして
入会説明会



わが町吹田を語る
市政懇談会



- 阪立老人総合センターが山田北にオープン
- 仮称少年自然の家、滋賀県今津町で起工式
- 中の島市民グラウンド、中の島市民プール完成
- 国鉄吹田駅新駅舎完成



我が町吹田

我が町 吹田

あすなろう100ハイキングに見る郷土の史跡

昭和50年、郷土に愛を……、つくろう親と子の広場のスローガンのもとに行なわれた大阪ブロック統一事業、あすなろう100を受けて、吹田ICでは我々の町に数多く史跡を訪ねるあすなろうハイキングを行ったが、現在では年中行事として楽しみにしている人々を初め、数多くの一般市民の参加のもと、吹田JCの対外的な事業の1つとして継続され、本年には念願のスタート地点に案内版と各史跡に説明文の書いた高札を立てる事が出来ました。

ここで我々の町吹田の歴史を少しでも知って頂きたいと、その一部を紹介したいと思います。



史跡紹介

①垂水神社

豊城入彦命を主神とし、相殿に大己貴命を祭る延喜式内の名神大社。山頂には弥生式の高地性住居跡を埋蔵する。本殿左手に向って「石ばしる垂水の上のさわらびのもえいづる春になりにけるかも”の志貴皇子の歌で知られる垂水の滝がある。この滝は千里丘陵の地下水が大樹海の底をくぐりぬけて南端の断崖から噴出したもので、旱天つづきでもかれることがなく、孝徳天皇の時代には「難波長柄の豊崎宮」まで高といを作って送ったといわれる。

②雉子噉(きじなわて)

垂水神社の近くに、長柄の人柱伝説にまつわる雉子噉の記念碑がある。

垂垂水の長者がかけてもかけても流される長柄川に橋をつくるために人柱になったので、その娘はこれを悲しんで年ごろになっても口をきかなくなった。

後に河内の禁野の里に嫁入ったが、口をきかないため、垂水の母のもとへ送り返された。夫が付きそって垂水に帰る途中、雉子の声を聞いた夫は、やにわに矢を放って射ちおとした。娘はそれをみて無常を感じ、泣きながらつぎの歌を読んだ。

「ものいわじ 父は長柄の人柱
きじも鳴かずば うたれざらまし”

娘はその後出家して父をとむらったという。

③佐井寺(山田寺)



唐に渡って広装法師に師事し、わが国に法学を伝えた道昭の開基で、道昭の弟子道業、行基の開山。佐井寺地区一円からニュータウン南部を境域とし、七堂伽藍、60余院を数えた。ここにある木造地藏菩薩立像は一木から彫り出したもので、藤原時代初期から下らない府下では数少ない古像。昭和45年府文化財に指定された。

④佐井の清水

行基山(愛宕山)の中腹にあった「佐井の清水」は山腹の地下水を崖下の浅い箱型の地山井筒に集めたもので、眼病に特効があると信じられた。今も山田寺の本堂前に清水を引き、わずかに名残りをとどめている。

⑤ 吉志部神社



紫金山にある古社、祭神には天照皇大神をはじめ7柱を祭り、七社明神ともいわれる。また正徳3年豊受大神を加え、8柱であるとも伝えられる。社寺によると崇神天皇の天長3年(826)難波の吉士の末孫、吉志俊長、俊守の親子が大和国からこの地に奉遷して大神宮と称し、慶長15年(1610)再建。桧皮葺、流れ造りで、正面の柱間は七つ割りの珍しい七間社となり、47年

府文化財に指定された。

⑥ 紫金山史跡公園

紫金山は、飛鳥時代から遣随使、遣唐使として中国や朝鮮との外交接渉にあっていた難波の吉志ゆかりの地と知られ、平安宮造営の用瓦を焼いた珍しい官営の瓦窯群のほか、古墳などが遺存している。

窯跡は釈迦ヶ池の南、標高40mの丘陵東南斜面で、平窯とのぼり窯が群集ししおり、平窯は標高27m線上、のぼり窯は37m線上に並列している。はじめ平窯で焼いた瓦に緑釉をかけてもう一度のぼり窯で焼いている。46年国の史跡に指定された。また、46年12月市が紫金山の南部約2万2000㎡を児童コーナーも備えた史跡公園として整備中に、一基の火葬墳墓と奈良時代末の蔵骨器が発見された。火葬はその時代高貴な人に限られ、紫金山が名ある氏族の墓地山であることがわかった。6世紀から8世紀、海外に活躍した難波吉士の墓域と推定される。

⑦ 紫雲寺

ここは大阪の画家森狙山(1747~1807)の描く金碧極彩色の鳥獣画82面がある。

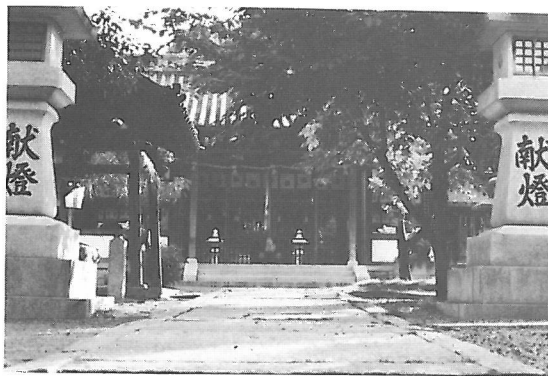
狙山は形式を踏襲するだけの狩野派にあきたらず、長崎で洋風画の手法を学び、円山応挙とともに写生画を確立、日本画に近代を開いた1人。内陣の格天井にそのころ千里丘陵から淀川筋に生息した野鳥や小動物78面を描いている。内陣左右の小壁にも蓮池図、かきつばたにおしどり、かわせみの金碧画4面がある。47年に府の文化財に指定された。



⑧ 円照寺

仁寿3年(856)、天台密教を我が国に伝え、叡山3代の座主となった慈覚大師円仁の創建。千里丘陵の万博記念公園からニュータウンにかけて、旧山田村全域がその山内で、堂塔百余を教えた。戦国乱世に焼尽し、17世紀に山内の一坊であった円実坊の地に再建された。ここに安置されている准胝観音菩薩立像は、平安前期のすぐれた彫像で、昭和45年に府文化財に指定されている。また、陽成天皇行幸のとき寄進された「日

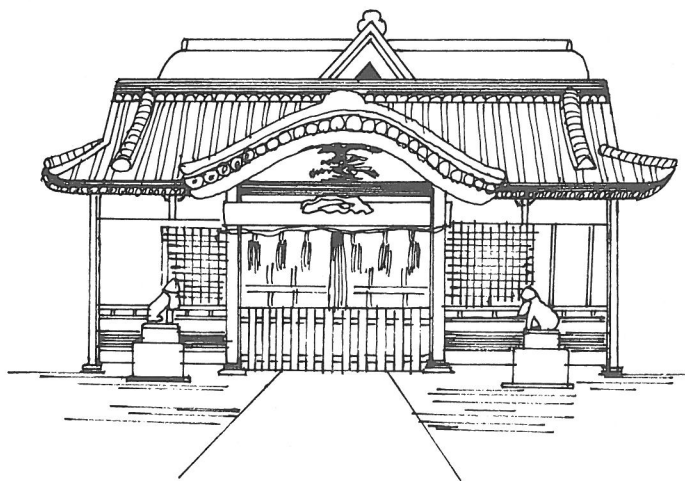
「光菩薩像」は、藤原初期のものだと推定される一木から彫り出された秀麗・優美な彩色像で、49年に府文化財の指定を受けた。



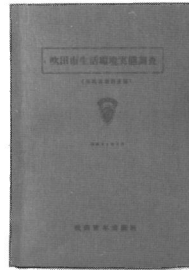
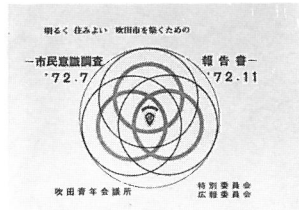
⑨ 伊射奈岐神社

佐井寺の伊射奈岐神社は、延喜式内の大社で伊射奈岐の命を祭る。奥の宮、春日明神とも称した。

山田の伊射奈岐神社は伊射奈美の命を主神とする延喜式内の古社で、佐井寺の伊射奈岐神社に対して姫の宮、五所の宮などと称した。



明日の吹田



日本の民主化が、今後、順調な発展をとげるためには、現在のような中央集権的官僚政治を解体して、各府県への中央政府の干渉を排し、地方分権的自治を出発点に、ローカリズムの特色を織り込んだ民主政治が必要になってきている。1980年代は地方の時代であるといわれるゆえんはここにある。日本青年会議所は、この市民本位の政治、地域中心の政治という「ニューローカリズム」の流れをとらえ、1977年に「地方自治」を運動のテーマにとりあげた。

もとより、我々青年会議所は、地域に根ざし、住民と共により明るい豊かな社会づくりをめざして運動を展開しているが、自分達の住いする、あるいは勤めている街をより理解し、市全体を総合的に見つめなおし、我々を取り巻く環境の現状を正しく把握したうえでこそ、本当の意味での市民運動が展開されるものであると確信している。

そこで、吹田青年会議所は、昭和47年と53年の2回にわたり、「市民意識調査」と「吹田市生活環境実態調査」を実施した。これらの調査において、吹田市が『文化・教養都市』として、今後発展していくことを、圧倒的多数の市民が期待していることが確認された。

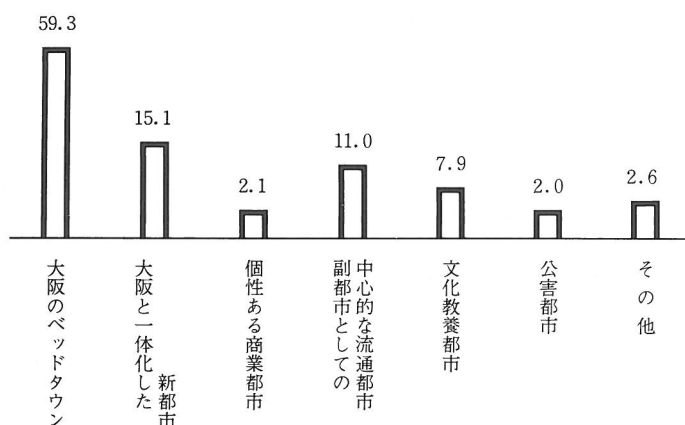
吹田市民は、吹田市の将来にどのようなイメージを持っているのだろうか。イメージとは、漠然とした印象の総体であると同時に、個人の抱いているさまざまな心理状態を反映したものである。したがって、吹田市の将来のイメージの中には、現在の吹田市に発展してほしいながらも、「このような市に発展してほしい」という願望が投影されていると解釈すべきであろう。

◎現在の吹田市のイメージ

昨年の「吹田市生活環境実態調査」で、将来の吹田市のイメージを問う前に、現在の吹田市のイメージについて尋ねてみた。あらかじめ用意した回答肢の中から、1つだけ指摘させるという方法をとったが、その結果は第1図のとおりであった。

圧倒的に多かったのは、「大阪のベッドタウン」59.3%で、あとは「大阪市と一体化した新都市」15.1%、「副都市としての中心流通都市」11.0%などがつづいている。いずれにしても、吹田市は大阪市と密接な関係を持つものと認識されているようである。昭和50年10月に実施された国勢調査の結果によると、吹田市における15才以上の生産年齢人口204,762名のうち94,465名が市外へ流出している。流出先のほとんどは大阪市内であり、吹田市に居住しながら大阪市内の勤務先に通勤しているというパターンをとる家がきわめて多いと推定される。こうした現状では大阪のベッドタウンであるという印象が強いのは当然といえるのかもしれない。

第1図 あなたが感じている現在の吹田市のイメージはどのようなもので
すか。次のうちいずれか一つに○印をつけて下さい。



吹田市のイメージを年代別にみると「大阪のベッドタウン」というイメージが若年令層ほど高くなっており、「大阪と一体化した新都市」というイメージが高年令層ほど高くなっている。若年令層ほど大阪志向が強く、高年令層ほど大阪への依存度が高いことを認めながらも、吹田の独自性を主張する者が多い。

居住地区別にみると「大阪のベッドタウン」というイメージが「北千里・南千里」地区に住んでいる人たちに強く、「千里山・豊津・江坂」の居住者にはとくにそのイメージが弱い。逆に「大阪市と一体化した新都市」とか「副都心としての流通都市」といったイメージが「北千里・南千里」地区で弱いという傾向がある。千里ニュータウン居住者には大阪市内に勤務先をもつ者が多く、そのためにベッドタウンというイメージがとくに強いのではないかと推定される。

この傾向は、吹田市における居住年数別分析においても顕著にあらわれている。つまり居住年数の少ない、最近吹田市に居住するようになった者ほど「大阪のベッドタウン」というイメージが強いのに対し、居住年数が長い者ほど「大阪市と一体化した新都市」とか「副都心としての流通都市」といったイメージが強い。

このように、吹田市が大阪市ときわめて深い関係にあることはほとんど全員が認めているながらも、単に大阪のベッドタウンであると認めるかどうか微妙な差がみられる。千里ニュータウンのような新興住宅地に比較的最近住むようになった若い人たちほどベッドタウンのイメージが強いという傾向がある。今後、吹田市の開発が進み、こうした層の人口がさらに増加していくと、かかるイメージを持った人たちが増加するこそになるわけであり、吹田市民としての市民意識はさらに弱くなるのではないかと懸念される。

◎吹田市の未来像

昭和47年の「市民意識調査」における将来の都市形態の項に、

『将来のイメージは？との問いに対し、大阪のベッドタウン29%、大阪市と一体化した新都市22

%、文化・教養都市19%、副都市としての流通都市14%となります。大阪市という隣接の大都市の傘のかげに入り、それと一体化する考えはもち論理解できるとして、国立大学の移転や研究所など万博跡地を利用すると府や国の方針、さらに中国道、名神高速道路と流通機能を利用したより積極的な吹田市の変身発展を夢に見ている人の多いことも確かです。吹田市の全般的なイメージとも関連して地域差もあります。ニュータウン、千里山などは当然、大阪のベッドタウンとの答えが返って来ますし、国鉄以南は、交通や情報など、むしろ大阪と一体化を考えます。高令者は文教都市として静かな町を欲し、若い人達は、大阪と一体化を考えるのも世代的に当然かも知れません。』とあり、この時の調査では、地域差、年齢差はあるにしても、すでに吹田市民の意識として、大阪の衛星都市、大阪市と一体化した新都市あるいは、文化・教養都市というものが、半数以上を占めていた。

つぎに、昨年の「実態調査」において、吹田市の将来はどんな都市になっているかを、自由回答方式で尋ねてみた結果を、カテゴリー別にまとめたのが、第2表である。もっとも多かったのは、「文化・教養（文化・教育）都市」であるというイメージであり、ついで「緑にかこまれた(田園)都市」というイメージである。

第2表 吹田市の未来像

	吹一	吹二	吹三	東	吹南	山手	千一	千二	千三	岸部	豊津東	豊津西	山一	山二	山三	佐竹台	高野台	桃山台	竹見台	津雲台	古江台	藤白台	青山台	計
文化・教養都市 (文化・教育)	8	6	5			12	7	3	2	4	5	5	3	1	7	8	4	4	9	4	4	9	1	116
緑にかこまれた(田園)都市	3	2	2	3	1	2	5	5	3	3		3	3	4	8	4	1	1	3	4	1	3	1	65
ベッドタウン(住宅)都市	2	1	2	1		1	2		3					2	1	1			3	1	1	1	1	24
大阪市に編入された副都市	3	3	2	1		2						2			1					1		1		16
社会福祉のすすんだ都市	2						2			1	1		1		1	1	1	1	1	1	1		1	12
安全な都市 (暴力・平和・安全)	2	1				1		1	3						1	1			1		1	2		14
商業・流通都市	2	1					3	1				1			1	1			2				1	13
公害のない、明るい、住みやすい街		1	2	3	1	4			1		1	2			1	1			2	1	2	1	2	25
整備された近代都市 的		1				1			1			1	1											5
そ の 他	3	1	1	4	1	2		1	2	1	3		1	2	3	4	1	1	3	1	1	1	2	39
回 収 数 (A)	33	30	26	28	16	42	31	24	28	17	19	18	13	12	38	37	26	22	39	26	26	26	22	609
回 答 数 (B)	22	15	11	9	2	21	14	9	15	8	9	9	7	7	17	14	6	16	9	7	7	7	14	238
B / A (%)	66.7	50.0	42.3	32.7	12.5	50.0	45.2	37.5	53.6	47.7	47.4	50.0	53.8	58.3	44.4	37.8	23.1	31.8	41.0	34.6	26.9	26.9	63.6	39.1

この自由回答を分析するに限り、市民の多くは吹田市の未来像として「緑にかこまれた文化・教養都市」というイメージを持っていると考えてよい。

すでに述べた如く、このような未来像には、市民の願望がかなり強く投影されており、現実の実像が「緑にかこまれた文化・教養都市」というわけではない。たしかに、ある程度その基盤は存在する。万博跡地のさまざまな文化施設や緑地、市内に存在する大学や国立の施設など文化・教養都市にふさわしい基盤はあるが、それが市民ひとりひとりの文化や教養の程度ということになると、まだまだ理想にはほど遠い現実といわねばならないのではないだろうか。吹田市という行政にしる、吹田青年会議所という組織にしる、市民のこうした願望を反映した吹田市の未来像を前提として、理想的な街づくりを進めていかねばならない。

広報委員会 本多 友豪



十周年記念事業

十周年記念事業

メインテーマ 吹田を文化教養都市に

目 次

- (1) 6月17日㊤ PM1:00～2:30・3:30～5:00
ぬいぐるみ人形劇公演 市民会館大ホール
劇団 カッパ座「孫悟空」2回公演
- (2) 6月23日㊤ PM2:00～4:00
文化教養講演会 市民会館大集会室
犬養 孝 大阪大学名誉教授「万葉のころ」
- (3) 6月30日㊤ PM2:00～4:00
パネルディスカッション 千里市民センターホール
各国の家庭教育についての国際井戸端会議
- (4) 9月15日㊤ PM2:00～4:00
文化教養講演会 読売文化ホール
作家 小松左京氏「北大阪の文化を考える」
- (5) 9月23日㊤ PM3:00～5:00
記念コンサート 万国博ホール
朝比奈 隆 指揮による 京都市交響楽団 演奏会
- (6) 8月28日㊤
10周年広報紙発行（10万戸配布）
- (7) 9月23日㊤
10周年記念誌 発刊
- (8) 国鉄吹田駅前広場に 市民の木「くすの木」寄贈

キャンペーン・スローガン「吹田市に文化会館の建設を」

ぬいぐるみ人形劇

6月17日(日)市民会館大ホール

PM 1.00, PM 3.30 2回公演

劇団カップ座「孫悟空」



市民会館大ホールは、2回公演とも満杯。冷房設備のないホールであったが、暑さが飛んでしまう程の子供達の大歓声。“国際児童年に因んだ催しを、”と再々にわたるディスクッションの中から、最も、楽しんで貰えるもの、喜んで貰えるものを単純にプレゼントしようとの結論から生まれた公演。入場整理券を兼ねた200円の入場料も全て文化会館建設基金として吹田市に寄贈。又、吹田市文化会館建設基金箱、を設置した所、公演後の真赤に上気した小さな子供達が、母親に手を添えられカンパする姿が印象に残ったものです。狭い舞台上、誠に暑い中、人形劇団員の奮闘には心から頭の下がる思いがしたものです。

※2回公演、入場者数1,700名。

文化教養講演会

6月23日(土) 市民会館大集会室

大阪大学名誉教授 犬養孝「万葉のころ」

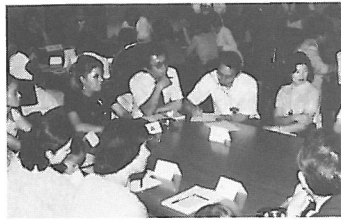


「1300年前の万葉の時代に、私達が今居るのです、車もありません、清漣な世界です。と始まった講演。

こもりくの 長谷小国に よばひせす
わがすめろぎよ 奥床に 母は寝たり外
床に 父は寝たり 起き立たば 母知り
ぬべし いで行かば 父知りぬべし ぬ
ばたまの 夜は明けゆきぬ ここだくも
念ふ如ならぬ こもりづまかも (巻13-3312)

朝寝髪 吾は梳らじ 愛しき 君が手枕 触れてしものを (巻11-2578)

古代の日常会話がその短歌に表現されているとの解説を聞くにつれ、万葉集は古代人の生活そのものであり、且つ全く生活感情そのものであることがわかる。『万葉故地の実状は、風土とからみあう抒情の実相も還元され得ない状況であろうとも、川瀬の音、岸うつ波は変わらないし、尾花散る田や磯廻する海鷗の群は変わらない。日本の言葉で造形された古代の抒情が、時代と風土とのからみあいのなかで、野に山に海にいまもいきづいている実相を確め得る』。と犬養孝著『万葉の旅』に。市民会館大集会室、満席の200名。



昭和54年7月1日 日曜日 サンデー新報

新報 日曜日



◇日本と世
人ずつ分かれて日本人主婦各十人
界のしつけ、
の座るテーブルに加わり「イタズ
ラをしたら入前でもしるか」学校
家庭教育をテ
ーマに三十日
に三十日
い」と時折、英語も混じえて発
言。

津雲台一の千里市民センターで同
市PTA協議会と吹田青年会議所
共催の「国際井戸端会議」が開か
れ、体罰、教育などについてベチ
ャクチャ。
◇出席したのは日本人と結婚
滞日九一三十年間の米国、スイ
ス、オランダ、メキシコ、イラン
五カ国出身の外人主婦計九人。一
教育ママにできるかしらー。

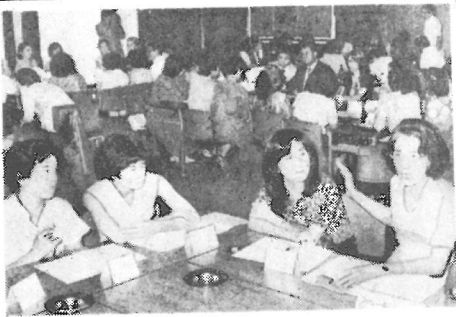
吹田で国際井戸端会議

5カ国の
母親9人
共通の悩み議論百出

日本に住む外国人の母親と日本
人の母親が顔を語り合う「
いの集いが三日午後、吹田市津
雲台一の千里市民センターで開か
れた。名付けて「国際井戸端議
論」。日本と外国のしつけの違
いを示す意見や、性教育、こども
の将来について共通の悩みを議
論を出した。
吹田青年会議所が「日本外国人
妻の会」の吹田PTA協議会を
中心に呼びかけて開いた。
外人は彼中市中に住むアメリカ
人サリー・ハ本さんをはじめ、
日本の母と生きている女性外
国婦の母ら五カ国の九人。い
ずれも日本に九一年三月に住んで
二十二年の歴史を誇る。私

母は、日本と外国のしつけの違
いを示す意見や、性教育、こども
の将来について共通の悩みを議
論を出した。
吹田青年会議所が「日本外国人
妻の会」の吹田PTA協議会を
中心に呼びかけて開いた。
外人は彼中市中に住むアメリカ
人サリー・ハ本さんをはじめ、
日本の母と生きている女性外
国婦の母ら五カ国の九人。い
ずれも日本に九一年三月に住んで
二十二年の歴史を誇る。私

母は、日本と外国のしつけの違
いを示す意見や、性教育、こども
の将来について共通の悩みを議
論を出した。
吹田青年会議所が「日本外国人
妻の会」の吹田PTA協議会を
中心に呼びかけて開いた。
外人は彼中市中に住むアメリカ
人サリー・ハ本さんをはじめ、
日本の母と生きている女性外
国婦の母ら五カ国の九人。い
ずれも日本に九一年三月に住んで
二十二年の歴史を誇る。私



「日本のしつけなら」一熱心に話し合う日本と外国
のママさんたち=吹田市・千里市民センター

出席在日外国人ゲスト

- | | |
|-----------------|------|
| 1. サリー・ハ本 | アメリカ |
| 2. エヴァ・田中 | スイス |
| 3. マリーナ・森 | メキシコ |
| 4. サンドラ・石川 | アメリカ |
| 5. ジュディ・野口 | アメリカ |
| 6. ジャクリン・フリーゼン | アメリカ |
| 7. ファニー・モーレンカッブ | オランダ |
| 8. ヘレン・シェラー | アメリカ |
| 9. マヒン・モグバル | イラン |

※参加人数100名

文化教養講演会



小松左京

昭和6年1月28日 大阪生まれ 昭和
(1931年)

昭和29年(1954年) 京都大学文学部
イタリア文学科卒業

日本推理作家協会 } 会員
日本未来学 }

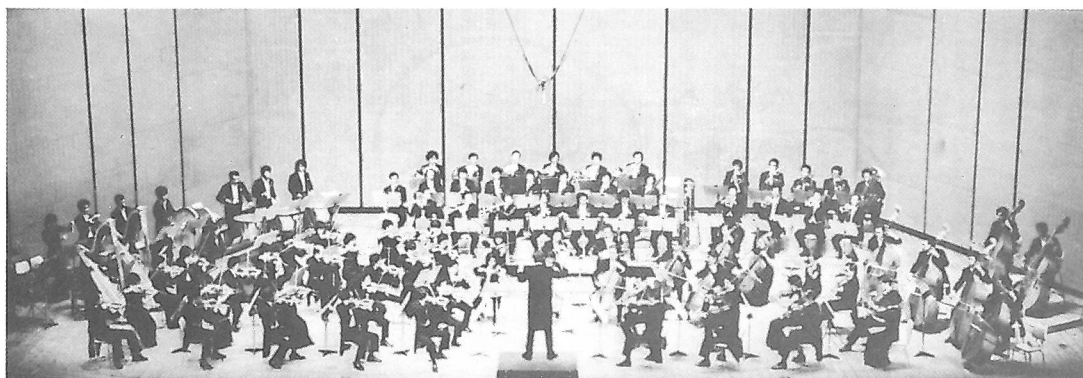
大阪芸術大学文芸学科 教授

主な著書……………「日本アパッチ族」
「復活の日」
「未来の思想」
「地球を考える」
「日本沈没」
「歴史と文明の旅」

<文化教養講演会>

9月15日(土) 2時～4時 読売文化ホール(千里中央)
「北大阪の文化を考える」 小松左京 (作家)

記念コンサート



吹田を文化教養都市に

吹田青年会議所創立10周年記念コンサート

日時 9月23日(日) P.M. 3:00~P.M. 5:00

場所 万国博ホール

入場料 300円 ※入場料金は全て、吹田市文化会館建設基金として、吹田市に寄贈致します。

指揮 朝比奈 隆 演奏 京都市交響楽団

主催 吹田青年会議所

後援 吹田市・吹田市教育委員会



~~~~~

### プログラム

- 1) グリンカ / 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
- 2) ベートーヴェン / 交響曲第5番ハ短調作品67《運命》
- 3) チャイコフスキー / 舞踊音楽「白鳥の湖」より
- 4) シベリウス / 交響詩「フィンランディア」

# 文化会館建設のアップール

10万戸配布 10周年記念広報誌掲載 理事長挨拶より

本年、吹田青年会議所の創立10周年にあたり、私たちは「吹田を文化教養都市に」をメインテーマに、記念事業の具体的な企画の作業に取り組みましたが、その過程で、この街に文化教養都市としての活動の拠点が無いことを改めて痛感しました。

市民会館大ホールは、昭和33年の建設当時は時代を先取りしたのですが、今や集会場としてしか使えないホールになってしまいました。

冷房設備がないため夏期は使用できず、駐車場もないに等しく、全体的な老朽化は著しいものがあります。

普通、演劇の上演のためには舞台の広さと同程度の舞台まわりが必要とされていますが、市民会館の舞台袖は極めて僅かのスペースしかありません。大道具の搬入は難しく、舞台に奥行きがありませんし、演劇関係者の間では、府下で指折りの使いにくい会館として定評があると聞いています。

折りしも今年には国際児童年。

次代を担う子供達にすぐれた感性を備えさせてやるのが、私達の世代の任務ではないかとも思っています。

その為にも、一級の音楽、演劇、芸術に接する機会をこの街の中で生み出したい。あるいは、街の人々の芸術文化活動の励みとなる晴れの場をつくりたい、せめてオーケストラの演奏を愉しめる会館がほしいという思いがつのり、文化会館の建設を強く願うに至りました。

吹田のまちづくりの観点からも、ニュータウンと旧市街と云う性格の異なる二つのまちの一体的な発展と調和のためにはシンボルが必要であり、のびやかに知性をはぐくみ、心ふれあう文化教養都市の中心として、又、吹田のまちの顔としての文化会館が必要であると考えます。

気宇壮大な、市民のだれもが胸はずませ、心おどらせて足を運ぶような、21世紀になお市民の誇りとなるような文化会館の建設を願って、私たちは創立10周年記念事業の五つの催しを通じて、キャンペーンを推進し、建設基金を募っております。

ぬいぐるみ人形劇公演の入場料金200円と記念コンサート入場料金300円、並びに、五つの催し会場に設置した募金箱協力金の全てを、吹田市文化会館建設基金として吹田市に寄贈いたします。

市民の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げる次第です。

## 10周年記念事業の趣旨

圧倒的多数の市民が願う吹田市の理想像は文化教養都市である。このことが吹田青年会議所が過去2度に亘って実施した『市民意識調査』『吹田市環境実態調査』に於いて確認されていました。私達は十周年記念事業を企画するにあたり、吹田を文化教養都市に、をメインテーマに据えて具体的な催しの検討を進めました。

幼稚園児・小学校低学年対象の『ぬいぐるみ人形劇公演』。年輩者を対象に『万葉の心』。御婦人を対象に『国際井戸端会議』。青年を対象に『北大阪の文化を考える講演会』。そして全市民対象に『交響楽団演奏会』。

全ての事業の企画から実施に移すべき行動を開始した時、大変な隘路におち入りました。

“会場がない”。事業実施段階までのエネルギーを、会場探がしに相当以上費やしたのは事実である。“緑・豊かな文化教養都市”が、我が街吹田の将来イメージです。

吹田青年会議所10周年にあたり、是非“文化教養都市”のシンボルに足る、21世紀になを市民のニーズに答え得、且つ市民の誇り得る『文化会館』の建設を切望するものであります。記念事業全てを通じて文化会館建設のキャンペーンを実施しました所、確かな市民の手応えを感じました。青年会議所運動の一つである社会開発として取り上げてゆくべき課題となったのであります。

最後に、吹田市・吹田市教育委員会・吹田市PTA協議会・各種団体・各種企業等々の暖かい御協力・御声援に心より感謝申し上げます。成功裡に終了しました“10周年記念事業の後、再び“英知・勇気・情熱、を持ち『明日のJC』を目指し邁進することを誓い報告とします。

事業部長 渡里 信

# 1979年吹田青年会議所 創立10周年記念実行委員会組織

実行委員長 滝川 紀征      理事長 川上 浩邦

実行副委員長 中川 克      相談役 藤満 宣夫

監事 ———— 桑原 忠勝  
                         阪野 英夫  
                         川畑 武寛

**総務部**

◎堀田 稔  
○中嶋 敬  
家村 武志  
小野 光  
柳川 義行  
弓場 信義  
田中 英二  
葛谷 捷重

**資金部**

◎成尾 紹雄  
○木村 義雄  
伊藤 武治  
小山 行雄  
淀井 満福  
高津 昇  
藤埜 雅孝  
安達 昌秀  
五石 英博  
中野 忠行  
上野 和明  
松永 勝  
市川 盛寿  
馬野 学  
林 喜美枝  
足立 善信  
小谷 澄信  
佐伯 忠  
中村 利男  
見矢 幸三

佐久間鉄夫  
木下 俊次  
前田 健治  
菅 文行  
山本 洋右  
吉田 嘉之  
白川 邦彦  
西田 泰晤  
常深嘉一郎  
植田 文雄  
高島 常晴  
菊池 繁信  
花原 昭弘  
深井 三郎  
木村 禎宏  
處 英治  
藪床 吉信  
熊井 茂治  
辻本 伊織  
江藤 章人  
灰井 正起  
加藤 利治  
増井 龍彦

**式典・祝宴部**

◎関山 正彦  
○田中 進  
寺西 重博  
中山 安信  
芳島 伸文  
古本 邦博  
樋口 正道  
西川 文男  
矢部 雅彦  
福永 祥男  
関山 博司  
尾崎 隆信  
橋本 浩  
藤木 祐輔  
郷上 勲  
橋本 憲彦  
北村 康栄  
浜野 勝海  
荒井 武敏

**事業部**

◎渡里 信  
○豊嶋 昭次  
○杉本 良一  
中村 英夫  
大谷 昌広  
山出 満  
由上 勇  
吉田 寿仁  
九鬼 史郎  
井村 卓治  
浜口 修二  
本多 友豪  
渡辺 真  
紙谷 繁夫  
橋本 治  
田中 茂治  
尾崎 渡  
斎藤 茂之  
古田 武徳  
小西 洋二

◎ — 部長  
○ — 副部長

# 創立10周年記念式典式次第

1979年9月23日 1時～2時半

於 万国博ホール

開会宣言

国歌斉唱

JCソング斉唱

JCIクリード朗読

JC宣言文朗読並びに綱領唱和

物故会員追悼

来賓紹介

理事長挨拶

来賓祝辞

祝電披露

10年の歩み

記念事業発表

感謝状並びに記念品贈呈

来訪JC紹介

若い我等斉唱

閉会宣言

懇親会

5時半～7時半

於 迎賓館







協 贊 企 業

Coca-Cola & Coke, コカ・コーラとコークは The Coca-Cola Company の登録商標です  
近畿 コカ・コーラ ボトリング 株式会社  
KINKI COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. <コカ・コーラ指定会社>



スカッとさわやかコカ・コーラ

***Come on in.***

Drink

***Coke***



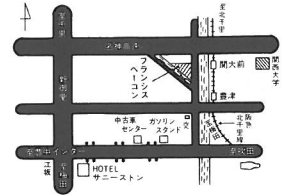
TRADE MARK REGD.



*Restaurant Bar*

**FRANCIS BACON**

住 所 吹田市円山町24-10  
電 話 06-385-8935  
営業時間 AM10~PM6, PM7~AM2  
定休日 木曜日



JOOR-1179kHz JOOR-TVch.4 JOOR-1179kHz JOOR-TVch.4 JOOR-1179kHz JOOR-TVch.4

サテライトカメラ・地上高125m・実写距離半径10km・パンニング角度380度

**MBS 毎日放送**

- 本社 大阪市北区堂島1丁目6番16号
- 千里丘放送センター 大阪府吹田市千里丘北1番1号



静かな環境で  
心のこもったサービス——。

結 婚 式 場 ・ 大 宴 会 場 ・ 会 議 室

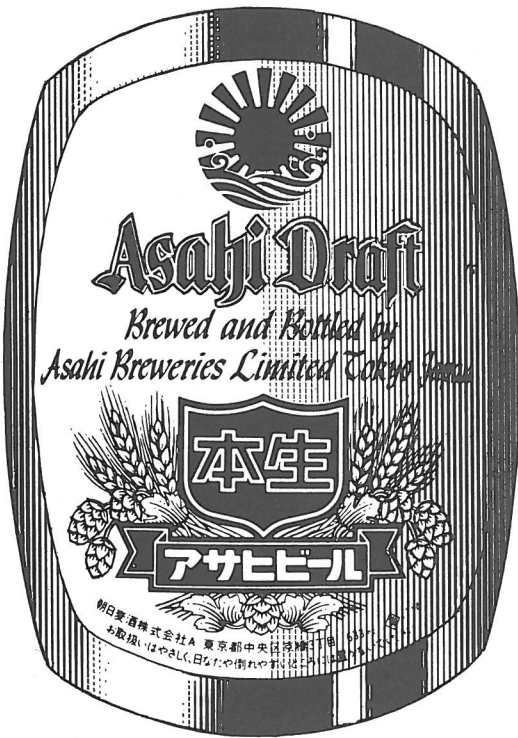
**サニーストンホテル**

吹田市広芝町10の3(地下鉄御堂筋線江坂駅前)新大阪駅より二つ目の駅です。

電 話 (06) 385-1281-(代)

(ミ・サコ ヒトニハ一様)

テレックス 523-6076



「生」なら、  
アサヒ。

生ビールをびん詰  
**アサヒ本生**  
中びんもあります。

## 大阪瓦斯株式会社淀川支社

支社長 鈴木 敏雄

大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号 電話 (06)301-1251 代表

## 相互信用金庫

理事長 中嶋 浩

大阪市阿倍野区松崎町3-16-8 電話 (06)623-3112 代表  
3161 代表

空調設備設計施行メンテナンスサービス

## 山本クールサービス社

代表取締役 山本宇貴夫

専務取締役 滝川 紀征

大阪市浪速区元町4丁目280 電話 (06)649-1401~2



アサヒビール特約店  
サントリービール

# 中西商店

代表者 中西泰正

吹田市内本町2丁目10番25号 電話 (06)381-0267

風速計・騒音計・データ処理装置各種試験機

# 日本科学工業株式会社

代表取締役社長 加野元

吹田市清水2-1 電話 (06)877-0443

総合建設業



株式  
会社

# 曾呂利組

取締役社長 曾呂利昌弘

〒564 吹田市元町8番14号 電話 (06)381-0690

# 関西新聞社

本社 大阪市東区内本町橋詰町31 電話 (06)941-6001

# 税理士 井上暎夫事務所

大阪市西区京町堀1丁目7番10号 電話 (06)443-3610

# 川上齒科医院

院長 川上浩邦

吹田市昭和町10-16 電話 (06)381-1784

## BFの導入による徹底個人指導

予備校  
大学受験 高1・2・3年コース  
特設 音大コース  
中高進学塾 中1・2・3年コース  
小4・5・6年コース

# 共学館

本館 阪急吹田駅前 (387)2152  
千里山センター 阪急千里山駅前 (387)2420

## 吹田建設業協会

本部 吹田市江坂町1丁目11-13(ミヨシビル5階)  
電話 (386)6370・7266

会長 (株)曾呂利組 (381)0690  
副会長 橋本建設(株) (384)5189  
" 岩本工業(株) (381)5588  
会計 (株)橋本工務店 (384)3941  
" (株)田中組 (388)4436  
監事 (株)藤原工務店 (381)1225  
" 宮田建設 (388)5134  
" 吹田建設(株) (381)5421  
相談役 (株)堀田工務店 (388)0235  
" くろがね工業(株) (381)8557  
" (株)紙谷工務店 (385)1701

空調・給排水衛生設備工事設計施工

## サンエス設備工業株式会社

代表取締役 中野 忠行

東大阪市横沼町2丁目6-5 電話 (06)721-2960

和洋紙・包装資材・印刷全般

## 有限会社 馬野紙商店

代表取締役 馬野 学

〒564 吹田市南高浜町7-38 電話381-0121~3



## 株式会社 井上昇商店

取締役社長 井上 義信

〒564 吹田市内本町1丁目18-4

電話 (06) 381-5221(代)

吹田工場 吹田市泉町3丁目19番48号 加西工場 兵庫県加西市網引町544  
〒564 電話 (06) 384-0848 〒675-21 電話 (07904) 9-0349

和洋家具販売

## みのや家具株式会社

代表取締役 桑原 忠勝

吹田市高浜町4-43 電話 (06)381-0422~3

医療法人 松柏会  
榎 阪 病 院

院長 関山守洋  
吹田市江坂町4丁目3番1号  
TEL (06)384-3365

大阪健康倶楽部

理事長 関山守洋  
吹田市江坂町4丁目10番1号  
電話 (06)386-1651

建築鉄骨塗装一式

株式会社 伊藤塗装店

代表者 伊藤威一  
吹田市津雲台6丁目10-4 電話 (06)871-3864

正 露 丸

大幸薬品株式会社

取締役社長 柴田 卓  
吹田市内本町3丁目34-14 電話 (06)382-1021

美しい国土、新しい住いをおくる



大阪市北区梅田1丁目1番3-1000号 〒530 電話 (06)345-8200(代表)



土木建築・推進工事請負  
株式会社紙谷工務店

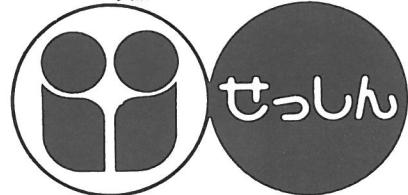
本社 大阪府吹田市江坂町3丁目3番1号  
〒564 電話 大阪 (06)385-1701(大代表)

東京支店 東京都豊島区南大塚2丁目41番8号  
〒170 (雅井ビル)  
電話 東京 (03)947-9891(代表)

札幌事務所 札幌市東区北三九条東7丁目  
〒065 電話 札幌 (011)704-0170番

池田営業所 大阪府池田市豊島南2丁目12番3号  
〒563 電話 池田 (0727)62-5893番

笑顔で(こんにちわ)



摂津信用金庫

吹田支店  
豊津支店  
片山支店  
江坂支店

## 吹田市水道工事業 協同組合

組合事務所 吹田市南吹田3丁目2番48号

電話 (385) 0148 (代表)

理事長 阪本工業(株) (877)5751~2

副理事 (株)上杉工業 (381)6175  
(381)7241~4

" 梶原設備工業(株) (385)4626~7

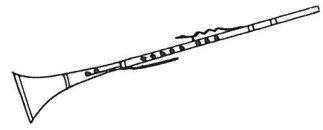
理事 (株)金子水道工業所 (389)3776~7

" (有)川口水道工業所 (381)8843

監事 野口水道工業所 (877)5507

" (株)関根工務店 (384)6991

Good  
man  
Lounge



吹田市円山町6-30

電話 (06)385-8966

レンガ造りに緑が映えて、あなたの  
たのしい憩いの場です。

行きよい・買いよい・品のよい



SS-ショッピングセンター-

特価日=毎週金曜日・定休日=毎週木曜日・☎(385)9381



大日本インキ化学

吹田工場 吹田市岸部南3丁目34番1号 電話 (06)381-9651

全国酒有連加盟店

中川米・酒店

吹田市岸部中3丁目26-18 電話 06(388)2107.. 06(389)5108

樋口時計店

代表者 樋口正道

吹田市内本町2-1-5 電話 (06)381-6802

井村楽器

代表者 井村栄三

吹田市高城町17番2号 電話(06)381-7074

神明通信機株式会社

代表者 佐久間鉄夫

大阪市北区東天満1丁目4-15 電話(06)352-4151

千里ゴルフクラブ

代表者 出口忠男

吹田市千里山西4丁目59番地 電話(06)385-0988

株式会社橋本工務店

代表者 橋本吉郎

吹田市南吹田3丁目12-13 電話 (06)384-3941

# 梶山建設株式会社

代表者 芳島伸文

豊中市新千里北町3丁目1番C38-109 電話(06)832-8921代

# 株式会社 中西硝子工芸社

代表者 中西政次

吹田市高城町1番5号 電話(06)381-4061

# 日本触媒化学工業株式会社吹田製造所

取締役所長 布部多喜男

吹田市西御旅町5番8号 電話(06)381-1751

# 大同生命保険相互会社

代表者 福本栄治

吹田市江坂町1丁目23番101号 電話(06)385-1131

# 株式会社 毛リ夕

代表者 森田福男

吹田市垂水町3丁目33番18号 電話(06)380-2525

# 俣野株式会社

代表者 俣野幸昌

大阪市淀川区西中島2丁目11番29号 電話(06)302-5671代

# 有限会社 協和製材所

代表者 花原巖

大阪市淀川区西中島6丁目8番31号 電話(06)303-3561代

# 孫田石油株式会社

代表者 孫田茂雄

吹田市豊津町12番24号 電話(06)386-5361

# 尾崎齒材(株)

代表者 尾崎良造

吹田市江坂町1丁目12-1家村ビル4F 電話(06)386-0418

# 小曾根学院

代表者 関山タマ子

豊中市小曾根1-2-3 電話(06)331-1646



## 館 建築研究所株式会社

代表者 渡 里 信

大阪市東区島町2丁目17番地 電話 (06) 941-7655~7

## (株)ナショナル デンタル ラボラトリー

代表者 郷 上 勲

吹田市江坂町2丁目11 電話 (06) 385-1232

## 関 西 ヤ マ ザ キ

代表者 石 原 博

吹田市幸町29-1 電話 (06) 381-2272

## (株) 富 士 工 大 阪 支 店

大阪支店長 久 保 田 幸 雄

吹田市江の木町17-20 電話 (06) 386-7401

## 読 売 新 聞 上 野 販 売 所

代表者 上 野 和 明

吹田市寿町1丁目18-9 電話 (06) 381-2555

## 市 川 電 器 商 会

代表者 市 川 盛 寿

吹田市垂水町2丁目4-37シンコーショッピングセンター1F 電話 (06) 384-2118

## 摂 津 電 気 工 事 株 式 会 社

代表者 高 津 龍 雄

吹田市元町8番1号 電話 (06) 381-0286

## 日 本 生 命 保 険 相 互 会 社 江 坂 支 部

支部長 藤 埜 雅 孝

吹田市江坂町1-11-8 電話 (06) 380-1145代

## 株 式 会 社 吹 田 公 益

代表者 前 田 勤

吹田市内本町1丁目9番10号 電話 (06) 381-0042

## 高 島 鮮 魚 店

代表者 高 島 常 晴

大阪市淀川区宮原2丁目5-16 電話 (06) 392-7386

# 植 田 家 具 店

代表者 植 田 文 雄  
吹田市江坂町2丁目19-19 電話 (06) 384-2206

# (株) キ ヨ 一 工 一

代表者 矢 部 雅 彦  
大阪市北区天神橋筋1丁目19-15 電話 (06) 353-6451

# (株) スズキ自販近畿

代表者 中 沢 平  
大阪市東住吉区中野2丁目5-30 電話 (06) 701-2001

# アローム コンフェクト

代表者 田 村 和 男  
伊丹市池尻字古堂14番地 電話 (0727) 58-6321

## 株式会社 サンパーク

代表者 今井大治  
吹田市岸部北5丁目11番1号 ☎06388-0386~9

## 千日製糖株式会社

代表者 鈴木康之  
吹田市東御旅町4番26号 電話06381-8891・8896

## 末 沢 産 業 (株)

代表者 末 沢 俊 樹  
大阪市福島区福島5丁目4番21号 ☎06451-7777

## 財団法人灯火福祉会 もみの木保育園

理事長 菊池繁信  
吹田市東御旅町5-53 電話 (06) 382-5076

## 日本製箔株式会社吹田工場

工場長 平野 晃  
吹田市東御旅町10番70号 電話 (06) 382-1331

## 株式会社大永商会

代表者 土居健輔  
尼崎市久々知西町2丁目2番4号 ☎(06) 427-3721

## 寿し割烹 赤る棧

代表者 成尾紹雄  
吹田市朝日町5-26  
電 話 (06) 381-2073

## 関山縫製(株)

代表者 関山正勝  
吹田市江坂町2丁目8-16 電話(06)384-6888

## 関山商事(株)

代表者 関山博司  
吹田市江坂町2丁目8-16 ☎(06) 384-5529

|                                                                                 |                                                                                    |
|---------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>サニーハウジング株式会社</b></p> <p>代表者 権野利弘</p> <p>吹田市豊津町15-13 電話 (06) 386-6405代</p> | <p><b>焼肉千石</b></p> <p>代表者 末広義治</p> <p>吹田市広芝町 9-19 電話 (06) 385-9954</p>             |
| <p><b>野田電機工業株式会社</b></p> <p>代表者 野田 実</p> <p>吹田市江の木町24番10号(山出ビル)電話06385-6141</p> | <p><b>木村熔接工業株式会社</b></p> <p>代表者 木村義雄</p> <p>吹田市西御旅町1番16号 電話06381-0270・2382</p>     |
| <p><b>足立商事株式会社</b></p> <p>代表者 足立善信</p> <p>吹田市垂水町1-1-8 電話 (06) 384-4093</p>      | <p><b>敬愛幼稚園</b></p> <p>代表者 小谷武広</p> <p>吹田市岸部北3丁目13-8 電話 (06) 387-9836</p>          |
| <p><b>橋本硝子工業株式会社</b></p> <p>代表者 萩野 敬</p> <p>吹田市南金田2丁目4番10号 電話 (06) 384-1271</p> | <p><b>(株)エース厨房機器製作所</b></p> <p>代表者 川畑武寛</p> <p>吹田市江坂町 3丁目48番地 電話 (06) 385-2725</p> |
| <p><b>(株)U.C.C.上島珈琲</b></p> <p>代表者 上島忠雄</p> <p>神戸市生田区多聞通5 電話 (078) 341-3606</p> | <p><b>富士金工作所</b></p> <p>代表者 鈴木繁治</p> <p>吹田市千里山西1丁目33-15 電話(06)384-4069</p>         |
| <p><b>(株)安達工務店</b></p> <p>代表者 安達昌秀</p> <p>吹田市千里山西4丁目2-27 電話(06)384-3059</p>     | <p><b>株式会社岡本銘木店</b></p> <p>代表者 岡本 弘</p> <p>吹田市岸部北5丁目31番4号 電話(06)388-1281</p>       |
| <p><b>西尾酒店</b></p> <p>代表者 西尾為三郎</p> <p>吹田市朝日町13番13号 ☎(06)381-4244</p>           | <p><b>梅田トラベル(株)</b></p> <p>代表者 軽部 潤</p> <p>大阪市北区梅田2丁目5-8 ☎(06)345-1934</p>         |
| <p><b>弓場建具店</b></p> <p>代表者 弓場 貞夫</p> <p>吹田市江坂町3丁目17-10 ☎(06)384-1996</p>        | <p><b>一品料理 山水</b></p> <p>代表者 樋口 晴生</p> <p>吹田市垂水町1丁目2-18 ☎(06)384-8476</p>          |
| <p><b>きむら文具店</b></p> <p>代表者 木村信夫</p> <p>吹田市岸部中3丁目24-6 ☎(06)388-2063・3176</p>    | <p><b>吹田建設株式会社</b></p> <p>代表者 竹内良一</p> <p>吹田市中の島町4番53号 ☎(06)381-5421代</p>          |

|                                                                                  |                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>株式会社 辻 工務店</b></p> <p>代表者 辻 修治</p> <p>吹田市岸部北5丁目12番13号 ☎(06)387-0413</p>    | <p><b>(株) ア ヅ マ</b></p> <p>代表者 東 秀行</p> <p>東大阪市高井田西2丁目3番地 ☎(06)782-5121~5</p>           |
| <p><b>豊島木材株式会社</b></p> <p>代表者 豊島 一三</p> <p>吹田市南吹田3丁目4番28号 ☎(06)380-2233代</p>     | <p><b>小山工務店</b></p> <p>代表者 小山 勇</p> <p>吹田市山田東2丁目48-5 電話(06)877-0238</p>                 |
| <p><b>(株) 宏 鳥 園</b></p> <p>代表者 九 鬼 章太郎</p> <p>吹田市岸部北3丁目11-14 電話(06)876-2591</p>  | <p><b>(株) ワ タ ナ ベ</b></p> <p>代表者 渡 辺 保</p> <p>吹田市江坂町3丁目17-19 電話(06)384-2273</p>         |
| <p><b>橋本建設株式会社</b></p> <p>代表者 橋 本 薫</p> <p>吹田市金田町5番38号 電話(06)384-2123</p>        | <p><b>山出興産株式会社</b></p> <p>代表者 山 出 敬二</p> <p>吹田市江の木町24番10号 電話(06)385-1261~5</p>          |
| <p><b>大谷水道工業株式会社</b></p> <p>代表者 大 谷 昌 広</p> <p>吹田市穂波町9-15 電話(06)380-0461</p>     | <p><b>株式会社 江坂設備工業</b></p> <p>代表者 中 村 英 夫</p> <p>吹田市豊津町23-1 電話(06)385-1821</p>           |
| <p><b>株式会社 応用地学研究所</b></p> <p>代表者 谷 元 正 敏</p> <p>吹田市豊津町18番20号 電話(06)385-3684</p> | <p><b>株式<br/>会社 第一勸業銀行吹田支店</b></p> <p>支店長 橋 本 堅 正</p> <p>吹田市元町3番6号 電話(06)383-2021~7</p> |
| <p><b>大 久 保 飯 金</b></p> <p>代表者 大久保紀三</p> <p>吹田市岸部北3丁目5番21号 ☎(06)387-0221代</p>    | <p><b>株式会社 由 上 組</b></p> <p>代表者 由 上 哲 生</p> <p>吹田市寿町2丁目27番23号 ☎(06)381-0234</p>         |
| <p><b>カネサ利器工業株式会社</b></p> <p>代表者 藤 平 一 男</p> <p>吹田市西御旅町7番21号 ☎(06)381-1921~4</p> | <p><b>日本純良薬品株式会社</b></p> <p>代表者 藤 原 廣 蔵</p> <p>吹田市西御旅町5番58号 ☎(06)381-3021代</p>          |
| <p><b>(株)大阪銀行千里山支店</b></p> <p>代表者 西 本 貞 之</p> <p>吹田市千里山西5丁目2-3 ☎(06)384-9251</p> | <p><b>三谷商事株式会社</b></p> <p>代表者 宮 越 庄 三 郎</p> <p>大阪市北区曾根崎新地1-4-21 ☎(06)344-0501</p>       |

|                                                                                   |                                                                                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>近畿因幡電気(株)</b><br/> 代表者 水田 靖行<br/> 茨木市郡 5-7-18 ☎(0726) 43-5351</p>           | <p><b>栄 電 気 (株)</b><br/> 代表者 田中栄次郎<br/> 吹田市高浜町 5-6 電話 (06) 381-6623</p>          |
| <p><b>昭 南 電 気 (株)</b><br/> 代表者 阪 西 昇<br/> 吹田市南金田 2-15-32 電話 (06) 384-1281代</p>    | <p><b>喫茶レストラン SAKAE</b><br/> 代表者 中山 安信<br/> 吹田市寿町 2丁目 5-11 電話 (06) 382-3141</p>  |
| <p><b>千里南センター専門店会</b><br/> 会 長 石川 義正<br/> 吹田市津雲台 1丁目 20 電話 (06) 871-0292</p>      | <p><b>天道商事株式会社</b><br/> 代表者 尾 崎 忠雄<br/> 吹田市片山町 4-34-16 電話 (06) 388-2303</p>      |
| <p><b>富士電機冷機関西(株)</b><br/> 代表者 西村 延也<br/> 大阪市大淀区中津 5丁目 2番14号 ☎(06)458-1951</p>    | <p><b>有限会社サ シ ヒ ロ</b><br/> 代表者 佐 倉 弘<br/> 吹田市岸部中 4丁目 8-11 電話 (06) 389-3326</p>   |
| <p><b>家村商事株式会社</b><br/> 代表者 家村 武志<br/> 吹田市江坂町 1丁目 12-1 電話 (06) 385-8839</p>       | <p><b>株式会社堀田工務店</b><br/> 代表者 堀 田 嘉一<br/> 吹田市山手町 3丁目 35-1 電話 (06) 388-0235</p>    |
| <p><b>株式会社大徳産業</b><br/> 代表者 古田 武徳<br/> 吹田市元町 3-5 電話 (06) 381-6667</p>             | <p><b>柳 川 工 務 店</b><br/> 代表者 柳 川 信一<br/> 大阪市東淀川区下新庄町 3-336 ☎(06)328-2078</p>     |
| <p><b>三 興 株 式 会 社</b><br/> 代表者 荻 野 種 夫<br/> 吹田市西御旅町 7番16号 ☎(06)383-2131</p>       | <p><b>日産プリンス大阪販売(株)吹田支店</b><br/> 支店長 砂 川 進<br/> 吹田市広芝町 3番28号 電話 (06)384-2481</p> |
| <p><b>き も の 山 崎</b><br/> 代表者 山 崎 義 英<br/> 吹田市内本町 2丁目 9-1 ☎06381-4564・382-8538</p> | <p><b>(株) マ コ ト ヤ</b><br/> 代表者 小 寺 留 吉<br/> 吹田市朝日町 18-12 電話 (06) 381-1008</p>    |
| <p><b>(株) カワチヤ時計店</b><br/> 代表者 川 本 潔<br/> 吹田市朝日町 18 14 電話 (06) 381-1452</p>       | <p><b>橋 本 ネ ー ム 店</b><br/> 代表者 橋 本 孝 一<br/> 吹田市朝日町 27-21 電話 (06) 381-7354</p>    |



|                                                                                  |                                                                                                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>佐藤精機株式会社</b></p> <p>代表者 佐藤庄治</p> <p>吹田市原町3-31-2 電話(06)388-7054</p>         | <p><b>そば処 利久</b></p> <p>代表者 木田安佐子</p> <p>吹田市南金田2-24-2 電話(06)386-5111</p>                                          |
| <p><b>三島製紙株式会社吹田工場</b></p> <p>代表者 久留島三記男</p> <p>吹田市東御旅町11番46号 電話(06)381-2255</p> | <p><b>ユタカ設計<br/>一級建築士事務所</b></p> <p>代表者 白川邦彦</p> <p>吹田市内本町1丁目10-11 電話(06)383-0809<br/>(旭ファイブ2F201号)</p>           |
| <p><b>双葉興産株式会社</b></p> <p>代表者 深井政一</p> <p>吹田市千里山東1丁目7番18号 電話(06)384-2871</p>     | <p><b>松永自動車工業(株)</b></p> <p>代表者 松永光之助</p> <p>吹田市内本町1丁目11-13 ☎(06)381-2430<br/>大阪市東淀川区下新庄町1丁目311 ☎(06)328-7164</p> |
| <p><b>文化堂マーケット店</b></p> <p>代表者 藤木祐輔</p> <p>吹田市千里山霧ヶ丘22-1 電話(06)389-6511</p>      | <p><b>淀井表具店</b></p> <p>代表者 淀井満福</p> <p>吹田市末広町25-11 電話(06)383-0023</p>                                             |
| <p><b>(株) 田中組</b></p> <p>代表者 田中英二</p> <p>吹田市千里山東2-21-40 電話(06)388-4436</p>       | <p><b>株式会社日東印刷</b></p> <p>代表者 越野憲昭</p> <p>高槻市柱本3丁目12-3 電話(0726)77-3711</p>                                        |
| <p><b>洋服の丸和</b></p> <p>代表者 辻岡昭男</p> <p>吹田市高浜町1-3 電話(06)381-8645</p>              | <p><b>河崎白衣店</b></p> <p>代表者 河崎弘</p> <p>吹田市高浜町3-1 電話(06)381-4443</p>                                                |
| <p><b>株式会社マエカワ</b></p> <p>代表者 前川正夫</p> <p>吹田市内本町3丁目25-11 ☎(06)381-3281(代)</p>    | <p><b>金尾部品商会</b></p> <p>代表者 金尾廣士</p> <p>吹田市内本町1丁目12-21 電話(06)383-0151</p>                                         |
| <p><b>株式会社海原工務店</b></p> <p>代表者 海原儀人</p> <p>吹田市千里山西1丁目41番31号 ☎384-2221</p>        | <p><b>神治材木店</b></p> <p>代表者 神前治男</p> <p>吹田市泉町2丁目46番40号 ☎(06)387-2231(代)</p>                                        |
| <p><b>昭光自動車株式会社</b></p> <p>代表者 山倉教昭</p> <p>吹田市泉町1丁目17番10号 ☎(06)384-5423</p>      | <p><b>大枝印刷株式会社</b></p> <p>代表者 大枝朗</p> <p>吹田市元町28番7号 ☎(06)381-0129</p>                                             |
| <p><b>三共スポーツ株式会社</b></p> <p>代表者 山口直彦</p> <p>大阪市南区上本町3-18-1 ☎(06)768-3061</p>     | <p><b>日本通酸株式会社</b></p> <p>代表者 吉澤一郎</p> <p>堺市南庄町2丁目1番20号 ☎(0722)28-1001(代)</p>                                     |

|                                                                    |                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| <b>岡崎タイヤ</b><br>代表者 岡崎 定<br>吹田市南金田町1-1-29 ☎(06)384-8709            | <b>梅田建材(株)北部営業所</b><br>所長 広常邦夫<br>吹田市南吹田5丁目26番23号 ☎(06)384-5171 |
| <b>平良事務所</b><br>代表者 平良和蔵<br>吹田市南清和園5番10号 ☎(06)383-5387             | <b>(株)うを七</b><br>代表者 小西洋二<br>吹田市江坂町2丁目19-14 ☎(06)384-8826       |
| <b>橋本薬局</b><br>代表者 橋本直久<br>吹田市朝日町13番1号 電話(06)382-6767              | <b>尾崎電器店</b><br>代表者 尾崎康蔵<br>吹田市岸部中3丁目3-7 ☎(06)387-1267          |
| <b>司屋株式会社</b><br>代表者 下司正生<br>吹田市岸部中4丁目16-2 ☎(06)388-2368           | <b>七尾米穀店</b><br>代表者 吉田寿仁<br>大阪市東淀川区豊里三番町503 ☎(06)329-0847       |
| <b>興国ハウジング(株)大阪支店</b><br>店長 関 考也<br>吹田市岸部南2丁目38番5号 ☎(06)381-6441   | <b>大丸紙器株式会社</b><br>代表者 大石洋太<br>吹田市芳野町4番5号 電話(06)384-6251        |
| <b>末広商事株式会社</b><br>代表者 田中茂治<br>吹田市江坂町2丁目12番45号 ☎(06)385-6750       | <b>浜本電機工事(株)</b><br>代表者 濱本広信<br>守口市京阪本通り2丁目11番地 ☎(06)997-2035   |
| <b>株式会社田中工務店</b><br>代表者 田中末廣<br>吹田市江坂町2丁目12番45号 ☎(06)384-0566      | <b>大和銀行江坂支店</b><br>支店長 橋本育男<br>吹田市豊津町1番9号 電話(06)380-0641        |
| <b>大日本製薬株式会社総合研究所</b><br>取締役所長 清水当尚<br>吹田市江の木町33番94号 ☎(06)384-1141 | <b>北村歯科医院</b><br>代表者 北村康栄<br>吹田市片山町4-3-1 電話(06)387-2262         |
| <b>スーパー・マルホ</b><br>代表者 保米本康行<br>吹田市寿町1丁目4-30 ☎(06)383-4650         | <b>(株)木下工務店</b><br>代表者 木下平次郎<br>吹田市高浜町4-33 電話(06)381-9564       |
| <b>バーバー・ワタナベ</b><br>代表者 渡辺勉<br>吹田市朝日町19-12 電話(06)382-0303          | <b>太附工務店</b><br>代表者 太附 薫<br>吹田市内本町3丁目18-27 ☎(06)382-1178        |
| <b>石橋材木店</b><br>代表者 石橋善次<br>吹田市山田東2丁目25番10号 ☎06877-0114・6820       | <b>(株)丸福工務店</b><br>代表者 福岡英治<br>吹田市南金田1丁目1-13 電話(06)384-5658     |
| <b>光自動車整備株式会社</b><br>代表者 青木宏之<br>大阪市西淀川区歌島2丁目6番13号 ☎06473-5721     | <b>株式会社遠興大阪営業所</b><br>代表者 柴田完爾<br>吹田市南金田1丁目13番12号 ☎(06)385-5211 |
| <b>新栄運送株式会社</b><br>代表者 木下俊次<br>吹田市南吹田5丁目33番20号 ☎(06)384-0418       | <b>栄ずし</b><br>代表者 細川博臣<br>吹田市垂水町1-2-18 ☎(06)384-6385            |
| <b>西中島土地合資会社</b><br>代表者 花原昭弘<br>大阪市淀川区西中島6丁目8番31号 ☎06302-8557      | <b>Y T 美容室</b><br>代表者 塔下泰昌<br>吹田市垂水町2-2-36 電話(06)386-6632       |
| <b>双基工業(株)</b><br>代表者 藤田貞文<br>大阪市淀川区西中島3丁目19番13号 ☎06304-0091       | <b>福田屋与平</b><br>代表者 福田 衛<br>吹田市垂水町2丁目20-27 ☎(06)384-8484        |

|                                                                                |                                                                              |
|--------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>竹村電機株式会社</b><br/>代表者 竹村 義正<br/>大阪市旭区今市1丁目15番15号 ☎(06)954-6821</p>        | <p><b>株式会社 汐見装美</b><br/>代表者 河原 哲雄<br/>大阪市淀川区西中島5-9-6 電話(06)303-4793</p>      |
| <p><b>(株) 中本商会</b><br/>代表者 中本 峰顯<br/>吹田市昭和町29-1 電話(06)383-1121~3</p>           | <p><b>北垣齒科</b><br/>代表者 北垣 次彦<br/>吹田市江坂町1-23-101 電話(06)385-6977</p>           |
| <p><b>コーヒーパブ・ボンニー</b><br/>代表者 林 喜美枝<br/>大阪市東区道修町1-4 電話(06)222-3668</p>         | <p><b>有限会社吹田交通</b><br/>代表者 金 森 栄一<br/>吹田市寿町2丁目7-24 電話(06)381-0301</p>        |
| <p><b>栄和興業(株)中華料理牡丹苑</b><br/>代表者 林 和夫<br/>吹田市朝日町1-301 電話(06)381-0739</p>       | <p><b>株式会社丸西</b><br/>代表者 西井 義信<br/>吹田市垂水町1丁目40-28 電話(06)385-3421</p>         |
| <p><b>メンズアンドレディスショップレアル</b><br/>代表者 樋上 博昭<br/>吹田市朝日町1丁目203号 電話(06)382-0030</p> | <p><b>(株) 花 豊</b><br/>代表者 中 原 豊 吉<br/>大阪市東淀川区下新庄町3丁目233-3 ☎(06)328-1301代</p> |
| <p><b>シオタニ薬品株式会社</b><br/>代表者 塩谷 徳造<br/>尼崎市蓬川町10番地 電話(06)413-0030~2</p>         | <p><b>(株) 三永製作所</b><br/>代表者 阪口 誠宏<br/>吹田市垂水町2丁目19-3 ☎(06)384-5041~3</p>      |
| <p><b>(株)池田銀行江坂支店</b><br/>支店長 松本 弘<br/>吹田市豊津町9番1号 電話(06)386-6301</p>           | <p><b>三和銀行吹田支店</b><br/>支店長 大北 芳郎<br/>吹田市元町4番1号 電話(06)381-4341</p>            |
| <p><b>(株) 秋 田 屋</b><br/>代表者 外村 政雄<br/>吹田市内本町2丁目1-7 旭町商店街 ☎(06)381-5593</p>     | <p><b>有限会社石 両</b><br/>代表者 杉本 徳三郎<br/>吹田市元町6-8 電話(06)381-6980</p>             |
| <p><b>武本三次商店</b><br/>代表者 武本 三次<br/>吹田市東御旅町1-14 電話(06)381-6565~6</p>            | <p><b>西川齒科診療所</b><br/>代表者 西川 文男<br/>吹田市千里山西1丁目38-17 電話(06)385-2270</p>       |
| <p><b>山文由化株式会社</b><br/>代表者 吉田 修藏<br/>吹田市西御旅町7番7号 電話(06)381-4001</p>            | <p><b>大信貿易株式会社</b><br/>代表者 岡崎 秋利<br/>高石市綾園2丁目6-5 電話(0722)64-1881</p>         |
| <p><b>古本総合事務所</b><br/>代表者 古本 邦博<br/>吹田市高浜町10-18 電話(06)381-8908</p>             | <p><b>阪神相互銀行千里山支店</b><br/>支店長 小坂 亘<br/>吹田市千里山東2丁目27-10 電話(06)380-5641</p>    |
| <p><b>大起不動産</b><br/>代表者 斉藤 茂之<br/>吹田市寿町1丁目21-4 電話(06)381-2834</p>              | <p><b>吹田市電気設備協会</b><br/>会長 片山 純三<br/>吹田市大字佐井寺1598 電話(06)380-1436</p>         |
| <p><b>スーパ産業(株)</b><br/>代表者 豊田 知之<br/>吹田市南吹田5丁目37-23 電話(06)385-7581</p>         |                                                                              |
|                                                                                |                                                                              |
|                                                                                |                                                                              |

## 編集後記

創立10周年を迎えるにあたり、広報委員会にて記念誌を発刊するように、言われた時は、自分に出来るだろうかと言う不安でいっぱいでしたが、数多くの委員会を開くとともに、様々な人々の協力を得て、ここに記念誌を発刊出来たことは、大変な喜びであります。

本年度理事長川上君の方針である、次なる10年に向って、第2のチャーターメンバーを、の合言葉にのっとり、未来にむかう記念誌にしたいと考え、昭和47年に行った市民意識調査と、昭和53年に行った都市生活環境実態調査をもとに、明日の吹田と言う形のまとめになりました。10年の歩みにつきましては、過去10年間の資料を、見詰め直しながらアルバムの整理から始め、吹田 J C の主な出来事を、ほぼ網羅したつもりです。まだまだ不備な点があるとは思いますが、この記念誌をお読みいただく皆様に、少しでも吹田 J C をご理解いただければ幸いです。

最後になりましたが、本記念誌を発刊するにあたり、御協力を賜りました各位及びに先輩諸氏に、心から厚く御礼申し上げます。

### 広報委員会

委員長 杉本 良一

副委員長 九鬼 史郎

委員 井村 卓治

〃 齊藤 茂之

〃 浜口 修治

〃 古田 武徳

〃 本多 友豪

吹田青年会議所

創立10周年記念誌

昭和54年9月20日印刷

昭和54年9月23日発行

編集 広報委員会

発行 吹田青年会議所

発行責任者 川上浩邦

印刷所 響馬野紙商店